2022年度
事業報告書・決算書

自　　2022年４月　１日
至　　2023年３月３１日

公益財団法人　横浜市国際交流協会

目　　次

2022 年度事業報告　……　１ページ

2022 年度計算書類　……　４７ページ

協会概要　……　９７ページ

組織図　……　９８ページ

役員・評議員名簿　……　９９ページ

公益財団法人　横浜市国際交流協会

2022 年度事業報告

自　2022 年 4 月 1 日

至　2023 年 3 月 31 日

2022 年 2 月に始まったロシアのウクライナ侵攻は、その後長期化の様相を呈しています。これにともない前年度末に始まった当協会のウクライナ避難民支援も、引き続き横浜市をはじめとする関係機関と連携して行うこととなりました。また、昨年度は新型コロナウイルス感染症が収束に向かい社会経済活動が正常化しつつあったことから、対面事業を徐々に再開しました。主な事業の執行状況は以下のとおりです。

1　多文化共生のまちづくりを支援する事業

(1) 外国人の自立を支援する事業

11言語で外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う「横浜市多文化共生総合相談センター」を運営しました。通訳ボランティアの派遣についてはタブレット端末の貸与等を通して引き続きリモート化を支援しつつ、通訳ニーズとのマッチングを行いました。また、ウクライナ避難民の支援事業として、相談窓口や交流拠点「ドゥルーズィ」の運営、日本語学習の支援などを行いました。

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業は、拠点となる「よこはま日本語学習支援センター」の運営や地域日本語教室への支援、就学前の子どもと親を対象にした日本語学習支援、各種日本語学習に関連する研修への講師派遣などを行いました。

外国につながる子どもの学習支援事業では、ボランティアへの研修や学習支援教室の情報交換会などを開催しました。

また、災害時の外国人支援に関して横浜市と結んでいた協定にもとづき、各種訓練を実施しました。

地域の多文化共生の拠点である 3 つの国際交流ラウンジ（中区、南区、鶴見区）を運営し、多言語による相談・情報提供をはじめ、日本語学習支援、外国につながる子ども・若者への支援、日本人と外国人が共生し相互理解を深める地域コミュニティづくりなどを進めました。

(2) グローバル人材育成を支援する事業

YOKE 国際平和学習プログラムでは、市内の小学校へ職員が訪問し、SDGs を通じて国際平和・多文化共生等を学ぶ「小学校出前講座」を実施した他、中学校生徒の横浜国際協力センター見学の受け入れをしました。また、国際機関実務体験プログラムは、新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた受け入れを一部再開し、国際協力・国際機関への就職を目指す若手人材のためのグローバルキャリアガイダンスも行いました。

その他、語学講座も対面を中心として実施したほか、リアル開催とオンライン開催のハイブリッド方式の「SDGs よこはま CITY」を開催し、様々な講座とイベントを実施しました。

2　国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

地球的規模の課題に取組む国際機関等を支援する横浜国際協力センターにおいては、劣化の進んだ各設備の更新工事を実施しました。また、横浜市国際学生会館では、宿舎提供のほか、留学生への生活支援・就職支援等を行うとともに、留学生による学校への出前講座や語学講座・交流事業など、国際理解につながる各種事業を実施しました。

YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

YOKEの基本方針

■日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり

■グローバル人材の育成促進

■横浜市との連携強化

YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

Ⅰ 多文化共生のまちづくり事業
Ⅱ 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

2022年度　公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

YOKEミッション・ステートメント（活動方針）

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※　下記資料は、資金収支計算書の数値によります。　（単位：円）

	資金会計別支出決算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
多文化共生のまちづくりを支援する事業	**274,933,313**	**0**	**0**	**274,933,313**	**235,563,798**	**39,369,515**
①在住外国人の自立支援事業	**256,950,784**	**0**	**0**	**256,950,784**	**217,592,811**	**39,357,973**
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業	55,285,153			55,285,153	20,705,900	34,579,253
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	35,016,118			35,016,118	34,452,869	563,249
日本語学習コーディネート事業	9,718,496			9,718,496	10,318,533	△ 600,037
ラウンジ連携事業	5,898,388			5,898,388	6,618,468	△ 720,080
多言語情報発信事業	9,471,906			9,471,906	7,779,415	1,692,491
多言語サポーター派遣・紹介事業	25,766,730			25,766,730	26,261,445	△ 494,715
外国につながる子ども・若者支援事業	1,348,638			1,348,638	1,400,059	△ 51,421
国際交流情報提供事業	8,171,240			8,171,240	10,516,267	△ 2,345,027
外国人災害時対応事業	3,600,281			3,600,281	2,320,922	1,279,359
なか国際交流ラウンジ運営事業	21,377,250			21,377,250	19,463,545	1,913,705
みなみ市民活動・多文化共生ﾗｳﾝｼﾞ運営事業	33,203,376			33,203,376	36,334,823	△ 3,131,447
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	34,633,448			34,633,448	30,636,669	3,996,779
共通経費支出	13,459,760			13,459,760	10,783,896	2,675,864
②グローバル人材育成を支援する事業	**17,982,529**	**0**	**0**	**17,982,529**	**17,970,987**	**11,542**
地球市民事業	12,672,820			12,672,820	11,406,469	1,266,351
国際協力・交流プラットフォーム事業	4,682,845			4,682,845	6,047,620	△ 1,364,775
共通経費支出	626,864			626,864	516,898	109,966
国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業	**0**	**190,219,185**	**97,578,190**	**287,797,375**	**234,824,523**	**52,972,852**
国際協力センター運営事業		190,219,185		190,219,185	131,676,260	58,542,925
横浜市国際学生会館運営事業（注）			97,578,190	97,578,190	103,148,263	△ 5,570,073
事務局運営	**64,483,686**	**0**	**0**	**64,483,686**	**137,596,716**	**△ 73,113,030**
事務局運営・管理人件費	64,483,686			64,483,686	137,596,716	△ 73,113,030
特定資産取得支出	5,941,600			5,941,600	3,008,900	2,932,700
固定資産取得支出	27,852,976			27,852,976	2,326,765	25,526,211
他会計への繰入金支出	0	0	0	＊(0)	＊(0)	＊(0)
総　計	**373,211,575**	**190,219,185**	**97,578,190**	**661,008,950**	**613,320,702**	**47,688,248**

注1:指定管理者業務

財 団 運 営 事 項

1　理事会について

第1回	開催日	2022年6月13日（月）
	場所	横浜国際協力センター　会議室およびオンライン
	決議事項	第１号議案　2021年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第２号議案　2021年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第３号議案　2022年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第４号議案　規程の改正について 第５号議案　2022年度第１回評議員会の開催について
	職務執行状況の報告事項	１　理事長の業務執行状況の報告 （１）　中期４か年計画の策定 （２）　2022 年度執行体制の確立 ２　常務理事の業務執行状況の報告 （１）　ウクライナ避難民の支援対応 （２）　みなとみらい事務所執務環境の改善
第2回	開催日	2022年6月28日（火）
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	（１）　代表理事（理事長）選定の件 （２）　代表理事（常務理事）選定の件
第3回	開催日	2022年12月9日（金）
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	（１）　2022年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について （２）　公益財団法人横浜市国際交流協会テレワーク就業規程の改正について （３）　公益財団法人横浜市国際交流協会職員給与規程の改正について （４）　公益財団法人横浜市国際交流協会の保有する保有個人データの開示等の請求に関する規程の改正について
第4回	開催日	2023年3月30日（木）
	場所	横浜国際協力センター　会議室およびオンライン
	決議事項	第１号議案　2022年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第２号議案　2023年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業計画について 第３号議案　2023年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支予算について 第４号議案　常勤理事の役員報酬について 第５号議案　規程の改正について 第６号議案　役員賠償責任保険の契約について
	職務執行状況の報告事項	１　理事長の職務執行状況の報告 ２　常務理事の職務執行状況の報告

2　評議員会について

第1回	開催日	2022年6月28日（火）
	場所	横浜国際協力センター　会議室およびオンライン
	決議事項	第1号議案　2021年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第2号議案　2021年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第3号議案　公益財団法人横浜市国際交流協会評議員の選任について 第4号議案　公益財団法人横浜市国際交流協会役員の選任について
	職務執行状況の報告事項	第1回理事会に同じ

3　監査の実施について

実施日	2022年6月3日（金）
場所	猪鼻会計事務所
監事	猪鼻久義
内容	2021年度事業報告および決算報告

実施日	2022年6月6日（月）
場所	株式会社テレビ神奈川事務室
監事	東幾世
内容	2021年度事業報告および決算報告

4　登記

2022年4月21日	理事（辞任者1名）の登記
2022年8月25日	・代表理事（再任者2名）の登記 ・理事（再任者6名および辞任者1名）の登記 ※1名については任期調整のため、辞任後再任とした。 ・監事（再任者2名）の登記

5　公益財団運営に係る神奈川県への届出等について

(1)　定期提出書類作成・提出

ア　2021年度事業報告等の提出：2022年6月30日（木）

イ　2022年度事業計画書等の提出：2023年3月30日（木）

(2)　変更届出書の提出

ア　変更届（理事の変更届）

日時：2022年5月26日（木）

内容：理事1名の辞任

イ　変更届（代表理事および監事・理事の変更届）

日時：2022年10月5日（水）

内容：代表理事2名および理事6名、監事2名の再任

Ⅰ　多文化共生のまちづくりを支援する事業

１　在住外国人の自立支援事業

（１）　横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業（横浜市受託事業　決算額：55,285,153 円 サポーター寄付金 365,000 円を含む）

出入国管理法改正に伴う「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づく「外国人受入環境整備交付金（法務省）」を活用し、外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う拠点施設「横浜市多文化共生総合相談センター」の運営を行いました。横浜市へのウクライナ避難民の受け入れや、生活の支援に対応するための相談窓口を開設しました。

ア　拠点の運営（多言語による相談対応・情報提供）

（ア）　開設期間：4月1日～3月31日

（イ）　対応内容：

対応時間	月～金曜日　10:00～17:00（受付は16:30まで） 第2、4土曜日　10:00～13:00（受付は12:30まで）
対応方法	来所・電話・Email・LINE
対応言語	12言語対応（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ウクライナ語）
相談件数	8,080件（内外国人6,627件）　相談者数5,298人

（ウ）　専門相談：

種　類	実施時期	相談件数
教育相談（主催：NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ）	毎月第2、4土曜日	16件
在留関連相談（行政書士）	毎月第1木曜日	13件
日本司法支援センター神奈川地方事務所（法テラス神奈川）への通訳派遣	通年	0件
外国人無料相談会（神奈川県弁護士会共催）	11月11日	10件

（エ）　戸籍・住民票謄抄本翻訳：　66件

（オ）　国際交流ラウンジへの相談対応における支援

（カ）　翻訳機等（タブレット）の貸与による国際交流ラウンジへの多言語対応支援（12言語以上）

（キ）　他機関との連携：関係機関協議会等の実施及び参加　11回

（ク）　周知・広報：

種　類	実施時期
広報物作成・配布（リーフレット、簡易版チラシ、ポスター、カード、各専門相談チラシ、行政向け案内）	通年
LINE公式アカウントの開設（登録者386人）	通年
横浜市多文化共生総合相談センターウェブサイトの運営	通年

イ　ウクライナ避難民支援事業

横浜市多文化共生総合相談センター内にウクライナ避難民支援相談窓口を開設し、市内12 か所の国際交流ラウンジや国・市内関係機関と連携して、相談対応・情報提供の機能強化を図りました。

（ア）　開設期間：5月9日～3月31日

（イ） 相談対応：

対応時間	月～金曜日　10:00～17:00（受付は16:30まで） 第2、4土曜日　10:00～13:00（受付は12:30まで）
対応方法	来所・電話・Email・LINE
対応言語	4言語対応（ウクライナ語、英語、やさしい日本語、日本語）
相談件数	1,866件、相談者数1,303人（入管に件数を報告することを求められた2022年6月以降の実績）

（ウ） 生活支援：

ハローワーク等と連携した就業情報提供、通訳支援（就業先企業との面接26件。病院受診48件、入管との面談16件、口座開設、行政手続き、住宅入居、学校面談等　※2022年6月以降の実績）。マイナンバーカード申込会1回・申請会3回（避難民53人参加）、健康相談会2回（避難民20人参加）、スマートフォン貸与事務（貸出107台、交換返却49台、他市からの転入に伴う管理引継ぎ4台）。

（エ） 情報提供・広報

種　類	実施時期
広報物作成・配布（暮らし案内、横浜市の支援メニュー、市営住宅入居案内、便利情報カード、イベントポスター・チラシ等）	通年
横浜市ウクライナ避難民避難民支援ウェブサイトの運営	通年
Facebookによる情報発信	通年

ウ　ウクライナ交流カフェ運営事業

ウクライナから横浜に避難されて来た方々を支援する横浜市の「オール横浜支援パッケージ」の一環として、ウクライナ避難民が情報交換や交流等を行うため、ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」を運営しました。

（ア） 開設期間：5 月 10 日～3 月 31 日

（イ） 所在地：横浜市西区みなとみらい 1-1-1　パシフィコ横浜　横浜国際協力センター5 階

※横浜市多文化共生総合相談センターと同フロア

（ウ） 運営内容

ａ　ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」

開所時間	月～金曜日10：00～17：00 第2・第4土曜日10：00～13：00 祝日・休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）は除く
対応言語	ウクライナ語及び日本語
利用者数	1,459人（ウクライナ避難民のみ。延べ数）
対応方法	利用者への対面での情報提供、支援相談窓口への案内、イベント等の実施
実施イベント等の内容	交流、生活支援、健康につながるイベントおよび外部団体等と連携したイベント等の実施、オンラインを活用した情報発信、その他避難民への寄贈品の配布等。 イベントの主な例：ウクライナの伝統工芸づくりのワークショップ、就労相談会、心身をときほぐすおしゃべり会等
イベント等実施数	47回

b　カウンセリング

対応時間	月～金曜日10：00～17：00 祝日・休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）は除く
対応方法	対面またはオンラインによる個人カウンセリング 1回50分、5回1サイクル、一人あたり原則1サイクルまで
対応言語	ウクライナ語及び日本語
相談者数	14人

（2）　地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業　決算額：35,016,118円）

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進のため、「生活者としての外国人」に対する具体的な日本語教育のアクションプランとして 2019年度に策定した「横浜市域における地域日本語教育の総合的推進に係るアクションプラン」に基づき、日本語学習コーディネート事業と連動しながら、関係機関・団体との連携促進を図りつつ、地域日本語教室への支援やモデル地域での関係団体のネットワーク構築、新たなニーズに対応する企業と連携したプログラム展開などの取り組みを行いました。

※横浜市委託事業 文化庁「令和4年度地域日本語教育の総合的な体制作り推進事業」活用

ア　体制づくり推進のための基盤の整備

（ア）　総合調整会議および分科会の設置

会議名称	実施日	場所等	テーマ	参加者数
横浜市地域日本語教育総合調整会議	第1回 6月13日（月）18:00～20:00 第2回11月25日（金）17：00～19：00 第3回 3月3日（金）18：30～20：30	横浜市国際交流協会またはオンライン	推進体制および事業の方向性、事業内容についての協議等	第1回17人 第2回16人 第3回16人 延べ49人
プロジェクト推進ワーキンググループ	1月19日（月）17:30～19:00	オンライン	よこはま日本語サポーター制度について	10人

（イ）　総括コーディネーター等配置

a　総括コーディネーターの配置

横浜の地域日本語教育や多文化共生に精通する職員（1人）を配置しました。

b　地域日本語コーディネーターの配置

地域日本語教育コーディネーター3名を配置し、担当モデル地域その他における事業の企画・運営・コーディネートを行いました。

（ウ）　「よこはま日本語学習支援センター」の運営

地域日本語教育の総合的な体制づくりを進める基盤となる拠点および外国人住民の日本語習得支援のための拠点として協会内に設置した「よこはま日本語学習支援センター」の運営を行いました。

イ　市域における地域日本語教育の推進・連携

（ア）　域内における日本語教育の実施に関する連携のための取組

事業名	実施日	実施方法等	内容	参加者数等
横浜市国際交流ラウンジ協議会日本語分科会	7月27日（水）14:00～16:15	オンライン	日本語教室の運営状況および日本語学習支援に関する情報交換	26 人

横浜市国際交流ラウンジ協議会日本語分科会合同研修会 ＊ウ（ア）運営者・コーディネーター向け研修と同一	2 月 16 日（木）10:00～12:30	横浜国際協力センター共用会議室	「多様性をいかした、自分達らしい教室運営を考えよう～地域日本語教育の“あるある”シミュレーションゲームを使って～」	24 人（うち国際交流ラウンジ 4 人）
外国につながる就学前の子どもと親の支援に関する情報交換会（横浜）	3 月 8 日（水）15:00～16:30	オンライン	子育て支援団体の取り組み紹介、情報交換等	17 団体 25 人
YOKE にほんご相談室	通年	メール、電話、来所等	日本語学習、支援に関わる相談対応	131 件
地域日本語教室への個別訪問「まちの日本語伴走隊」	通年	メール、電話、オンライン等	日本語ボランティア講座の企画協力、オンライン日本語教室開催に向けた勉強会支援など	6 件
情報冊子「にほんごコミュニケーション」発行	7 月、11 月、3 月各 5 日発行	印刷版各 2,500 部、電子版 pdf	地域日本語教育に関する情報提供や、教室の取り組みなどの紹介／やさしい日本語版・英語版	3 号
よこはま日本語学習支援センターWEB サイト公開	通年		日本語版・英語版	
「日本語・学習支援教室データベース（横浜）」の運営	通年			137 教室掲載
地域日本語教室・学習支援教室へのアンケート	5 月		コロナ禍における地域日本語教室の活動継続状況等	回収 94 教室
「地域日本語シンポジウム・まちの日本語プラットフォーム 2022」	3 月 28 日（火）19:00～20:45	オンライン	広がる やさしい日本語 文化施設・病院編	61 人

（イ） 地域日本語教育推進モデル地域

モデル地域 3 区において、地域日本語教室を交えた研修会や日本語教室企画運営などを行うとともに、相談対応や各事業を通じて、関係者との対話を行いました。

ａ モデル地域連絡会

日時：7月6日（水）10:00-11:30

場所：横浜国際協力センター会議室・オンライン

参加者：15 人

ｂ 各モデル地域における取組

地域	事業名	日時・期間	場所	内容	参加者数
磯子区	「日本語教室をとおして実現する多文化共生～国際交流の輪をひろげよう」 全 3 回	11 月 22 日、29 日、12 月 6 日(火）13：30～16：30	横浜市社会教育コーナー	・多文化共生を実現する日本語教室って？ ・磯子区の多文化共生について ・気づかないうちにしているかもしれない差別って？ ・多文化共生を実現する日本語教室	36 人（延べ 76 人）

				の活動を考えてみよう！	
緑区	2022 年度緑区日本語ボランティアブラッシュアップ研修 日本語教室体験 ～ようこそ にほんご@みどりく～ 全 4 回	2 月 3 日（金） 9:30～11:30 2 月 17 日・3 月 3 日（金） 9:30～12:45 3 月 10 日（金） 9:30～12:15	緑区市民活動支援センター「みどりーむ」	日本語教室体験研修（支援者にとっては研修、学習者にとっては日本語教室） 決まったテーマについて、楽しく日本語を学ぶ	14 人（延べ 53 人）
	日本語教室「ようこそにほんご@みどりく」全 3 回	2 月 17 日、3 月 3 日・10 日（金）10:15～11:30			7 人（延べ 10 人）
瀬谷区	細谷戸・親子で夏祭り体験	8 月 24 日（水）10:00～11：30	細谷戸第 1 集会所	うちわ・お面づくり、瀬谷の子育てスポット・生活情報提供等	33 人
	おやこでにほんご in せや「長屋門公園でお正月遊び」	1 月 22 日（日）10:30～12:30	長屋門公園	ちぎり絵ワークショップ・カルタ・昔あそび（コマ・羽根つき等）	46 人

c　2021 年度モデル地域活動報告会

事業名：「行政による地域日本語教育の推進とモデル地域の報告　こんにちは！から始めよう 多文化共生のまちづくり」

日時：11 月 16 日（水）10:00～12:00

場所：オンライン　参加者：73 人

内容：基調報告「地域日本語教育を通じた多文化共生のまちづくり」、活動報告「2021 年度地域日本語教育推進モデル地域 3 区での取組」

※R4 年度国際人材育成研修「多文化共生セミナー」（市職員向）として実施しました。

ウ　研修・地域日本語教育・支援

（ア）　日本語教育人材に対する研修

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
日本語教室運営者等向けの研修	2 月 16 日（木） 10:00～12:30	横浜国際協力センター共用会議室	「多様性をいかした、自分達らしい教室運営を考えよう ～地域日本語教育の“あるある”シミュレーションゲームを使って～」	24 人
入門研修（一般向けコース） 全 5 回	8 月 19 日・26 日、9 月 2 日・9 日（金）13:30～15:30 9 月 16 日（金） 13:00-16:30	オンライン 3 回・横浜国際協力センター会議室 2 回	「日本語ボランティア入門講座～横浜で始めよう！日本語ボランティア」	21 人（延べ 38 人）
入門研修（外国人対象コース）	11 月 9 日・16 日・30 日（水） 14:00～16:00	横浜国際協力センター会議室	「外国の方向け日本語ボランティア入門講座」	7 人（延べ 20 人）

日本語ボランティア ブラッシュアップ講座	2 月 10 日・24 日（金）14:00～16:00	横浜国際協力センター会議室	傾聴をいかした日本語支援	16 人（延べ 32 人）
ICT 活用講座「支援者向けオンライン日本語学習支援講座」（参加編＆開催編）（3 コース）	（6 月コース） 6 月 15 日・22 日（水）15：00-17:00 （秋コース） 9 月 6 日・13 日（火）10：00～12:00 （11 月コース） 11 月 18 日・25 日（金）13：30～15:30	オンライン（zoom）	「ビデオ会議システム Zoom を使ってみよう」	81 人
ICT 活用講座「支援者向けオンライン日本語学習支援講座」（活用編）（全 2 回×3 コース）	（夏コース） 7 月 4 日・11 日（月）10:00～12:00 （秋コース） 9 月 25 日・10 月 2 日（日）10:30～12:30 （冬コース） 12 月 6 日・13 日（火）10:00～12:00	オンライン（zoom）	「オンライン日本語学習教材を活用してみよう」～「つながるひろがるにほんごでのくらし」を中心に～	64 人（延べ 110 人）
日本語教育人材の活躍促進関連事業	2023 年 3 月 1 日（水） 14：00～16:00	横浜国際協力センター会議室およびオンライン	「よこはま地域日本語実践もちより会」	15 人

（イ） 地域日本語教育の実施

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
企業従業者向け日本語教室 全 10 回×2 期	（1 期） 8 月 17 日～10 月 19 日（水）19:00～20:30 （2 期） 12 月 14 日～28 日、1 月 11 日～2 月 22 日（水）19:00～20:30	オンライン（一部の回は横浜国際協力センター会議室）	「今すぐ使える！しごとの日本語教室」 職場等におけるコミュニケーションスキルアップを目指す内容	37 人（延べ 294 人）
外国人親子日本語教室	8 月 3 日・10 日（水）10:00～12:00	オンライン	「なつやすみ YOKE でにほんご（オンライン）」 テーマ：みんなのどうぶつえん、みんなのすいぞくかん	親子 10 組 19 人（延べ 26 人）

	2月25日（土） 10:30～12:00	西区地域子育て支援拠点「スマイル・ポート」	おやこで にほんご ヨガ@スマイル・ポート	親子14組35人
NIHONGO day 親子で遊ぼう（協力）	10月17日（月） 10:00～11:30	潮田公園コミュニティハウス	協力内容：講座に使用する資料の提供、情報提供など 主催：ふらっとるーむ潮田・鶴見国際交流ラウンジ	親子11組22人
初期日本語教室「はじめての横浜 日本語で話そう」 全10回×3コース	（7月コース） 7月4日～8月8日 月曜日・木曜日 14:00～15:15 （10月コース） 10月13日-11月17日 月曜日・木曜日 14:00～15:15 （1月コース） 1月16日-2月16日 月曜日・木曜日 14:00～15:15	オンライン	日本語を学習した経験がない、または学習を始めたばかりの外国人向け教室	43人（延べ244人）
ICT活用日本語教室 日本語学習者向け「オンライン教材を活用した日本語教室」 全5回×3コース	（夏コース） 7月25日～8月29日（月）10:00-11:30 （秋コース） 10月16日～11月13日（日）10:30-12:00 （冬コース） 1月10日-2月7日（火） 10:00～11:30	オンライン	「よこはまでつながるくらしの日本語」 オンライン教材「つながるひろがるにほんごでのくらし」を活用した日本語学習	学習者38人（延べ117人） サポーター(日本語学習支援者)20人(延べ69人)

（ウ） 地域日本語教育に付随して行われる取り組み「学習者向けにほんご交流会」

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
オンラインおしゃべり交流会「ほっとタイムNIHONGO ではなそう！」	4月26日（火）10：30～11：30 5月11日、6月22日、7月20日、8月24日、9月28日、10月19日、11月30日、12月21日、1月25日、2月15日、3月8日 いずれも（水） 10：15～11：15	オンライン	テーマに沿った小グループでのフリートーク	学習者29人、ボランティア（日本語学習経験者）他23人

（エ）　地域日本語教育に付随して行われる取り組み「企業向け異文化間理解講座」

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
「外国人スタッフに伝える！伝わる！異文化間コミュニケーション講座	12 月 1 日（木）16:00～17:40	オンライン	外国人雇用の現状／外国人就労者にみられる特徴と企業の悩み／ 異文化間コミュニケーションなど	5 人
外国人スタッフに伝える！伝わる！異文化間コミュニケーション講座～ともに働くために大切なこと～	3 月 1 日（水）12:10～12:50	オンライン		12 人

エ　ウクライナ避難民向け日本語学習支援事業

横浜に滞在するウクライナ避難民等が安全・安心に生活できるよう、日常生活に必要なことばや文化習慣等に関する学習支援を実施しました。併せて、地域住民（日本語学習支援者）等の協力も得ることで、日本語学習を通じて生活でできることや知り合いが増え、今後の地域社会参画や生活の見通しを立てることにつなげました。（横浜市受託事業）

※横浜市委託事業 文化庁「令和4年度地域日本語教育の総合的な体制作り推進事業」活用

（ア）　ウクライナ避難民等への日本語学習支援（日本語教室）の実施

ａ　個別学習

名称：新山下にほんごクラス

実施日：11月30日～12月21日　水曜日 10:30～11:30、1月11日～3月8日　水曜日　10:30～11:45　全13回

場所：ベイサイド新山下集会所

参加者：学習者5人（延べ47人）

日本語講師：2人（延べ26人）

内容：生活場面や日常のコミュニケーションに役立つ日本語学習。生活情報

ｂ　グループ学習

（ａ）　にほんごクラス“ドゥルーズィ” みなとコース 1

実施日：6月3日（金）、8日（水）、10日（金）、15日（水） 10:30～11:45　全4 回

場所：ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」

参加者：学習者13 人（延べ33人）　日本語講師：2人（延べ4人）

内容：生活に必要な基本的な日本語の学習

（ｂ）　にほんごクラス“ドゥルーズィ” みなとコース 2

実施日：6月17日（金）、22日（水）、24日（金）、29日（水）　金・水曜日　10:30～11:45

参加者：学習者12人（延べ35人）　日本語講師：2人（延べ4人）

「場所」「内容」は、みなとコース1と同じ

（ｃ）　にほんごクラス“ドゥルーズィ” みらいコース

実施日：11月～12月20日、1月10日～3月7日 毎週火曜日　10:30～12:00　全14回

場所：ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」

参加者：17人（延べ108人）　日本語講師2人（延べ14人）

内容：生活場面や日常のコミュニケーションに役立つテーマ（トピック）に基づく日本語活動

（ｄ）　ウクライナの人のためのしごとの日本語サロン

実施日：1月13日～3月10日　毎週金曜日 19:00～20:00　全9回

場所：オンライン（zoom）

参加者：学習者7人（延べ42人）日本語講師1人（延べ9人）　講師アシスタント兼通訳2人（延べ9人）

内容：仕事や生活で役に立つ短いフレーズの学習など

（ｅ）　ドゥルーズィ日本語ワークショップ

日時・テーマ・参加者数：

日　時	テーマ	参加者数
5月27日(金) 16:00～17:30	6月のカレンダーをつくってみよう	18 人
7月1日(金)　15:30～17:00	七夕	19 人
8月12日(金) 15:30～17:00	盆踊り	17 人
9月9日(金) 15:30～17:00	スーパーでお買い物	31 人
10月7日(金) 15:30～17:00	ふろしき	20 人
11月4日(金) 15:30～17:00	書道/習字	17 人
12月2日(金) 15:30～17:00	正月の準備	16 人
1月13日(金) 15:30～17:00	正月の遊び	21 人
2月3日(金) 15:30～17:00	紙芝居	19 人
3月3 日(金) 15:30～17:00	ひなまつり	34 人

場所：ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」

内容：日本の文化や季節行事・習慣などに触れる体験型のワークショップ

（イ）　相談対応

ａ　日本語教室開催状況など、日本語学習に関する情報の収集と提供、個別学習相談など日本語学習の課題解決に向けた相談対応を実施しました。また、ウクライナ語五十音表（ひらがな・カタカナ）などの教材を作成し、ウェブサイト等で公開しました。

ｂ　ウクライナスタッフのための仕事の日本語・コミュニケーション講座

実施日：2月8日～22日（水）、3月1日（水）　18:00～19:30　全4回

場所：オンライン（zoom）

参加者：学習者5人（延べ18人）　講師2人（延べ8人）

内容：業務で使う日本語、仕事のマナー、文化による違いなどを学ぶ。

（ウ）　関連行事の開催支援

市内各所で実施される避難民等向けの日本語学習や日本語交流など関連行事の開催に当たり、避難民向け日本語学習支援実施に関する情報提供を行うなど、運営支援を行いました。

（3）　日本語学習コーディネート事業（一部横浜市受託事業　決算額：9,718,496円）

日本語学習支援の充実を通じて、外国人の生活基盤の充実と多文化共生のまちづくりを促進しました。なお、本事業は地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業）と連動して実施しました。

ア　日本語教室の開催

生活に役立つ日本語を学ぶ教室を行いました。

（ア）　「YOKE日本語教室～伝え合おう！私のこと　横浜のこと～」（全3期（各15回）2教室　全90回）

ａ　みなとみらい教室

実施時期：1期　5月18日（水）～7月6日（月）、2期　10月3日（月）～11月28日（月）、3期　2月6日（月）～3月27日（月）　※各15回　月・水曜日　10:30～11:45

場所：横浜市国際交流協会会議室

参加者数：学習者31人（延べ384人）、日本語サポーター12人（延べ90人）

ｂ　YOKEにほんごオンライン教室

実施時期：1期　4月20日（水）～ 6月15日（水）、2期　9月12日（月）～ 11月7日（月）、3期　1月18日（水）～ 3月8日（水）　※各15回　月・水曜日　10:00～11:15

場所：オンライン

参加者数：学習者30人（延べ357人）、日本語サポーター18人（延べ135人）

イ　就学前の子どもと親の支援

（ア）　研修会（講師派遣）

ａ　やさしい日本語

テーマ：やさしい日本語～外国人親子とのよりよいコミュニケーションのために

実施日：8 月 1 日（月）　10:00～11:00

場所・主催：保土ケ谷区地域子育て支援拠点こっころ

ｂ　外国につながる親子とのコミュニケーションのヒント

テーマ：外国人親子との関わりについて～外国につながる子どもたちの現状と課題

実施日：2 月 17 日（金）　14:00～16:00

場所：横浜市青少年育成センター

主催：YPC プレイリーダー会

ウ　泉区役所日本語教室

生活者として支障をきたさない程度の日本語能力の習得及び日本文化・生活習慣等への理解をすすめることで、地域における自立を支援する日本語教室を開催しました。（泉区役所受託事業）

名称：泉区役所日本語教室

日時：9 月 1 日（木）～ 1 月 26 日（木）　毎週木曜日 10:00～12:00

（ただし、11 月 3 日、12 月 29 日は休み）　全 20 回

場所：泉区役所又は泉公会堂

参加者数：学習者 10 人（延べ 94 人）、日本語講師 3 人（各回 2 人、延べ 40 人）

内容：学習者の暮らしに役立つトピックでの日本語学習、区役所職員による講習や、住民との交流など

エ　泉区多文化入門講座

外国籍等区民と日本人区民が地域で気軽に声を掛け合える関係を築くことで、外国籍等区民が地域で自立し、また、相互理解を促進することを目的とした講座を行いました。（泉区役所受託事業）

名称：多文化共生入門講座

日時：1 月 12 日（木）、1 月 17 日（火）、1 月 19 日（木）10:00～12:00 全 3 回

実施日：泉公会堂および泉区役所

参加者数：講座 7 人（延べ 19 人）、日本語学習者 （交流セッション）6 人
テーマ：第 1 回　外国籍区民が困っていること／日本語ボランティアって何をするの？
第 2 回　「やさしい日本語」でコミュニケーション
第 3 回　実践やさしい日本語でコミュニケーション～日本語教室での交流セッション

オ　研修会（講師派遣）

（ア）　大学での講義
テーマ：横浜における多文化共生
実施日：7 月 12 日（火）、20 日（水）17:00～18:40（同一内容）
場所：オンライン
主催：関東学院大学

（イ）　2022 年度　国際協力推進員（外国人材・共生）「多文化共生研修」
テーマ：横浜市国際交流協会での NPO/NGO との連携－地域日本語教育での事例から－
実施日：10 月 6 日（木）15:50～16:50
場所：JICA 本部
主催：独立行政法人国際協力機構

（ウ）　外国人材活用セミナー「技能実習生と特定技能の活用のポイント」
テーマ：外国人材の生活を支える環境を整えるために
実施日：11 月 24 日（木）14:00～15:30
場所：横浜シンポジア
主催：横浜商工会議所

（エ）　神奈川区生涯学級連続講座「日本語ボランティアはじめの一歩」
テーマ：「使ってみよう やさしい日本語」「学び合う日本語教室をめざそう」、「日本語教室活動を体験してみよう」
実施日：11 月 18 日（金）、11 月 25 日（金）、12 月 2 日（金）　全 3 回
場所：神奈川地区センター、神奈川区役所
主催：神奈川区生涯学級運営委員会「神奈川区国際かけはしの会」
共催：神奈川区地域振興課

（オ）　大学での講義「横浜市国際交流協会の多文化共生事業について―くらしを支える様々な取り組み―」
実施日：1 月 16 日（月）　15:20～17:00
場所：神奈川大学みなとみらいキャンパス
主催：神奈川大学

（カ）　令和 4 年度青葉区区民企画運営講座
「All in AOBA　知って、話して、つながろう～青葉で出会う外国人との交流～」
テーマ：「やさしい日本語を使ってみよう－知って、話して、つながろう－」
実施日：1 月 25 日（水）10：00～12：00
場所：山内地区センター
主催：共生の羅針盤 2022　共催：青葉区役所

（4）　ラウンジ連携事業（決算額：5,898,388 円）

国際交流ラウンジ協議会事務局を担い、「横浜市国際交流ラウンジの設置および運営に関する指針」に基づき、市内12の国際交流ラウンジのネットワーク強化および各ラウンジの人材育成などの支援を行いました。また、横浜市役所職員を対象に、多文化共生を担う人材を育成する「横浜市多文化共生セミナー」の企画・運営を行いました。

ア　横浜市国際交流ラウンジ協議会連絡会の開催（2回）

テーマ：継続とチャレンジ 2022 ～多文化共生に向けた国際交流ラウンジの役割～

実施日：第１回　8月29日（月）　14:30～16:45

第２回　3月27日（月）　14:30～17:00（合同研修会と併せて開催）

参加者数：第1回32人　　第2回39人（延べ71人）

イ　横浜市国際交流ラウンジ協議会情報交換会の開催（1回）

テーマ：「ウクライナ避難民への対応について」

実施日：4月28日（木）　10:00～11:35

開催方法：オンライン

参加人数　：34 人

内 容　：テーマに関する情報共有等

ウ　横浜市国際交流ラウンジ協議会各担当者分科会の開催

（ア）　分科会名・回数・参加者数：

窓口分科会（4回・延べ103人）/通訳ボランティア分科会（4回・延べ93人）/

日本語分科会（1回・26人）/学習支援分科会（1回・12人）

内容：分野別担当者の情報交換等

（イ）　日本語分科会合同研修会

テーマ：多様性をいかす日本語教室の運営を考えよう～“あるある”シミュレーションゲームを使って～

実施日：2月16日（木）　10:00～12:30

場所：横浜国際協力センター共用会議室

参加者数：24人（うち国際交流ラウンジから4人）

内容：ミニ講義、シミュレーションゲーム「ANADO-あなたならどうする？」の体験など

その他：地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業「地域日本語教運営者・コーディネーター向け研修として実施

エ　ラウンジ協議会合同研修会の実施

テーマ：「こんにちは！から始めよう 地域の日本語教育」

実施日：3 月 27 日（月）　14:30～17:00

参加者数：39 人

その他：第 2 回協議会連絡会と併せて開催

オ 国際交流ラウンジ一覧表の更新（一般財団法人自治体国際化協会横浜市支部受託事業）

作成時期：3 月

言語：日本語、英語、中国語（簡体字）

部数：各 3,500 部（日本語および英語版、日本語および中国語版）

配布先：国際交流ラウンジ、区役所、公共機関等に配布。ホームページで公開

カ　横浜市多文化共生セミナー（横浜市受託事業）

テーマ：横浜市中期計画における「多文化共生の推進」を担うためのトレーニング講座

対象：横浜市役所全職員

実施日：2023 年 2 月 28 日（火）　13：00～17：15　3 月 8 日（水）　13：00～17：10

参加人数：2 月 28 日・26 人　3 月 8 日・24 人

主な講師：山脇啓造（明治大学国際日本学部専任教授）、安本大輔（東京出入国在留管理局）、矢崎理恵（さぽうと 21 チーフコーディネーター）

その他：在留外国人を招いてのトークセッション、YOKE の取り組み紹介、ウクライナ交流カフェ見学等様々な講演・活動を通じて自身の仕事分野での多文化共生につなげていくセミナーを実施

（5）　多言語情報発信事業（一部横浜市受託事業　決算額：9,471,906 円）

外国人が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、ICT を軸に推進しました。また、外国人が理解しやすい情報作成の方法を日本人支援者や多言語情報作成者へ周知する活動を行いました。また、行政情報など「外国人の生活を支援するための翻訳」を多言語で行いました。

ア　多言語による生活関連情報の発信

（ア）　「よこ yoko」の発信

多言語による情報発信「よこ yoko」を発信しました。

更新頻度：月 2 回

発信情報数：48 件（延べ）

言語：英語、中国語簡体字、スペイン語、やさしい日本語

内容：行政関連情報（医療、保健、教育、福祉関連情報）、日本語教室情報、市内外国語相談窓口案内に関する情報等

媒体：横浜市多文化共生総合相談センターLINE 公式アカウント、YOKE Facebook ページ、YOKE ホームページ

（イ）　「よこ yoko」周知カードの作成と配布

イ　FB グループ運営

言語：英語、中国語、スペイン語、やさしい日本語

ウ　やさしい日本語の普及・啓発

（ア）　横浜市「やさしい日本語」研修会への協力

鶴見区保育所多文化共生推進プロジェクト出講

出講日：2023 年 1 月 25 日

参加人数：20 名

（イ）　芸術文化施設のための「やさしい日本語」入門 研修

出講日：2022 年 12 月 24 日

参加人数:30 人

（ウ）　やさしい日本語の周知を目的としたリーフレットの配布

希望者への配布数：延べ約 200 部

オ　YOKE 事業の多言語パンフレットの作成

YOKE 事業のうち、在住外国人の生活に有益な事業を紹介する多言語パンフレットを横浜市西区と瀬谷区の戸籍課窓口へ配布しました。

作成枚数：西区 100 部、瀬谷区 30 部

（6）　多言語サポーター派遣・紹介事業（一部横浜市受託事業　決算額：25,766,730 円）

区役所、小中学校、福祉施設等の公共機関に通訳ボランティアを派遣し、日本語の困難な在住外国人に基本的な行政サービスを提供するとともに、公共機関の窓口業務の円滑化を図りました。また、専門的分野に対応できる通訳ボランティア（専門通訳ボランティア）を育成し、関連する機関への派遣を実施しました。リモート化支援の一環で緊急時の通訳ニーズにも対応しました。

ア　派遣実績数

派遣件数	1,946 件
通訳ボランティア登録状況	35 言語 1,092 人
専門通訳ボランティア登録状況	17 言語 102 人

イ　派遣内訳

種別	件数	備考
行政通訳（一般）	359 件	
学校通訳　＊受託事業	939 件	
南区定期派遣（広報相談係） ＊受託事業	135 件	中国語・英語/週 1 回
南区定期派遣（子ども家庭支援課） ＊受託事業	107 件	中国語/月 6 回 タガログ語/英語/月 3 回
行政通訳（専門）	396 件	
市民相談室　＊受託事業	10 件	

ウ　連絡会等

種別	回数
ラウンジ分科会	4 回
マッチング担当連絡会	6 回
スタッフ研修会	2 回

エ　通訳ボランティア研修会の開催：3 回　参加者 89 人（オブザーバー含む）

オ　新型コロナウイルス感染症対応リモート化支援

（ア）　タブレット端末による遠隔通訳の導入：26 機関

（イ）　通訳ボランティアによる遠隔通訳の実施：124 回

（ウ）　横浜市多文化共生総合相談センターでの緊急通訳の実施：48 回

（7）　外国につながる子ども・若者支援事業（決算額：1,348,638円）

定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野に、外国人の生活の質が高まるようライフステージに応じた必要なサポートを行うことを目指しました。

ア　学習支援ボランティア向け研修会の実施

名称：外国につながる子どもの学習支援ボランティア研修会

～地域で共に子どもを支え、よりそうための支援を考えよう 2022～

日時：第 1 回　12 月 14 日（水）、第 2 回　12 月 22 日（木）　9：30～12:00 全 2 回

場所：第 1 回　オンライン開催、第 2 回　横浜国際協力センター6 階共用会議室

参加者数：延べ 51 人

対象：横浜市内及びその近郊で、外国につながる子どもへの学習支援をしている人

テーマ：第 1 回「地域で共に子どもを支えるための支援～岐阜県可児市の事例から～」

第 2 回「学校と地域で共に子どもを支えるための支援～横浜市の事例から～」

内容：テーマに基づく講義、学習支援教室の事例発表、参加者の意見交換等

イ　横浜市内学習支援教室等との連絡会の開催

（ア）　横浜市国際交流ラウンジ協議会　学習支援分科会

実施日：6 月 30 日（木）　11:30～12:05　＊学習支援教室情報交換会に引き続いて開催

場所：オンライン開催

参加者数：12 人

内容：国際交流ラウンジが行う学習支援教室についての情報交換

（イ）　外国につながる子どもの学習支援に関する情報交換会　＊今年度より年２回開催

実施日：第 1 回 6 月 30 日（木）9:30-11:30、第 2 回 11 月 9 日（水）10:00-12:00

場所：第 1 回　オンライン開催、第 2 回　横浜国際協力センター６階共用会議室

対象：横浜市内の学習支援教室運営者等

参加者数：第 1 回　20 人、第 2 回　19 人

内容：学習支援教室の活動や活動に伴う課題等についての情報交換

ウ　学習支援教室や地域のネットワーク

（ア）　日本語・学習支援教室データベース（横浜）の管理・運営（日本語学習コーディネート事業）

（イ）　外国につながる子どもの支援に関わる YOKE の取組リーフレットの更新

更新（9 月、年 1 回）し、ウェブサイト掲載、MM 事務所に配架する等行いました。

（ウ）　市内学習支援教室の活動に対する支援

学習支援教室への個別訪問相談等（1 件）、学習支援に関わる相談（7 件）

（エ）　学習支援教室の活動ヒント集改訂の広報

新たに項目「新型コロナの感染拡大による影響への対応」を追加したので、該当団体等に向けて、メールでの案内、情報交換会等での紹介等、広報を行いました。

名称：「みんなどうしてる？　～外国につながる子どもの学習支援教室　活動ヒント集」

公開場所：横浜市国際交流協会ホームページ

（8）　国際交流情報提供事業（決算額：8,171,240 円）

市民へ多文化共生および在住外国人支援に関する様々な情報を提供し、協会事業の広報を行いました。

また、多文化共生や在住外国人支援関する情報および団体の情報をホームページ等で公開し、団体の広報支援を行いました。

ア　「ヨークピア」の発行

月刊：A4 判 6 ページ　発行部数 2,000 部

内容：YOKE 事業に関する報告

配布：市内公共施設　約 400 箇所に配布

イ　YOKE ホームページの運営

（ア）　訪問者数（4 月～3 月）　総計 157,712 人（13,143 人/月平均）

（イ）　ページビュー数（4 月～3 月）：総計 567,588 件（47,299 件/月平均）

日本語版内容：　YOKE の事業に関するお知らせ、日本語・学習支援教室データベース、お知らせ、各区国際交流ラウンジ、YOKE 概要

多言語ページ対応言語：英語・中国語・ハングル・スペイン語・やさしい日本語

内容：生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、外国人の生活に有益な YOKE の事業など

ウ　YOKE Facebook ページの運営

ページへのフォロワーの数： 4,216 件（2023 年 3 月末現在）

投稿内容：YOKE が開催する講座やイベントの案内・報告、YOKE 事務所・YOKE が運営するラウンジの周辺情報、多文化共生に関する情報、外国人の生活に役立つ情報

エ　市内で多文化共生または国際協力に関する活動をしている団体紹介と広報支援

市内で多文化共生または国際協力に関する活動をしている団体への情報提供ならびに団体の広報を支援しました。

ホームページ掲載団体数：30 団体（2023 年 3 月末現在）

オ　YOKE からのお知らせメール配信

登録者数：544 人（2023 年 3 月末現在）

配信頻度：月 2 回

内容：YOKE および市内国際交流ラウンジが開催する講座・イベント情報、在住外国人支援に関する情報

カ　ボランティア・グループ情報発信支援

国際交流情報を交換する「横浜国際交流イベント情報」（Facebook グループページ）の運営

登録メンバー：909 人（2023 年 3 月末現在）

キ　寄付者の募集実績

ヨーク・サポーター登録更新件数

分野	件数（件）	金額（円）	用途
在住外国人支援	1	10,000	前年度繰越 161,500 円を含め、3 ラウンジの外国につながる子どもの学習支援事業等の在住外国人支援事業に充当
留学生支援	1	20,000	前年度繰越額 750 円を含め、横浜市国際学生会館運営事業に充当
国際協力支援	1	5,000	国際協力・交流プラットフォーム事業に充当
ウクライナ避難民支援	20	1,365,461	ウクライナ避難民支援事業に 365,000 円を充当（1,000,461 円を繰越し次年度ウクライナ避難民支援事業に充当予定）
計	23	1,400,461	

（9）　外国人災害時対応事業（決算額：3,600,281円）

主に自然災害における在住外国人への情報提供など、外国人支援に向けた体制の充実を図りました。

ア　横浜市との「横浜市外国人災害時情報センターの設置及び運営に関する協定」に基づく、外国人等への災害時の支援に向けた事業

（ア）　横浜市外国人災害時情報センターマニュアル策定（2023 年 1 月）

（イ）　横浜市災害時通訳・翻訳ボランティア向け研修会の実施（2023 年 2 月 17 日）

（ウ）　横浜市災害時通訳・翻訳ボランティアの登録・管理（登録者 58 名）

（エ）　災害時用ウェブサイトの開設・運営（通年）

（オ）　職員向け災害発生対応シミュレーション訓練の実施（2023 年 1 月 30 日、2 月 9 日）

（カ）　職員向け災害情報発信研修会の実施（2023 年 2 月 27 日）

イ　他団体との連携

（ア）　神奈川県内災害多言語支援センター連絡会への出席（2023 年 2 月 2 日）

（イ）　自治体国際化協会関東ブロック災害時対応訓練への参加（2022 年 12 月 1 日）

ウ　災害に関する意識啓発その他

（ア）　災害事業紹介チラシの作成・配布（100 部）

（イ）　外国人向け多言語防災情報広報チラシ等の作成・配布（やさしい日本語 200 部、英語 100 部、中国語 100 部）

（ウ）　横浜市総合防災訓練へのブース出展、災害時通訳ボランティアの派遣（8 月 21 日）

（エ）　災害復興くらし応援・みんなのネットワーク研修会への出講（2023 年 3 月 24 日）

（10）　なか国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業　決算額：21,377,250 円　サポーター寄付金 57,168 円を含む）

外国人集住地域である横浜市中区より「なか国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人へ生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各種の事業を行いました。

ア　生活情報提供の実施

対応時間	月曜日～日曜日　10:00～17:00（火、土は20:00まで）
対応言語	英語、中国語、日本語
情報提供件数	1,072件

イ　日本語学習関連事業

（ア）　なか国際交流ラウンジ日本語教室

ａ　はじめての日本語教室

対象：来日して間もない日本語学習経験がゼロの人

学習参加者数：270 名(延べ人数)

開催時期：第 1 期（5/17（火）～6/16（木）・10 回)、第 2 期（6/21（火）～7/21（木）・10 回)、第 3 期（9/1（木）～ 10 月 4 日（火）・10 回)、第 4 期 11/22（火）～12/22（木）・10 回)、第 5 期（2023 年 1 /10（火）～2/9（木）・10 回)、第 6 期 2/14（木）～3/23（木）・10 回）

ｂ　定期教室（春期・秋期）

対象：入門・初級レベルの日本語を学びたい外国人

参加者数：998 名(延べ人数)

開催時期：春期（5/17 日（火）～10 月 4 日（火）・30 回)、秋期（11/22（火）～2023 年 3/23（木）・30 回）

（イ）　行政職員による出前講座

ａ　資源循環局中事務所の職員から、ごみの分別方法について講座をしてもらいました。

日時：7 月 7 日（木）　11：00～12：30

会場：なか国際交流ラウンジ

参加者：教室学習者 20 人

ｂ　総務課防災担当の職員から、防災についての知識を講座してもらいました。

日時：2023 年 2 月 7 日（火）　10:30～12:00

会場：なか国際交流ラウンジ

参加者：教室学習者 21 人

ウ　地域連携・人材育成事業

（ア）　外国につながる若者の居場所づくり事業

a　外国につながる若者の社会的自立、人材育成を目的とした居場所を運営しました。

名称：Rainbow スペース

日時：5 月 9 日～2022 年 3 月 27 日　月曜日　17:00～19：00

活動回数：41 回

参加者数：外国につながる若者（中・高・大学生など）延べ 459 人

内容：Rainbow スペースの運営、参加者の交流、生活・進学・進路等についての情報提供

企画運営：にじいろ探険隊（中区外国人中学生学習支援教室修了生の有志）

b　中学生学習支援教室

中区内の横浜市立中学校の外国人中学生を対象にした学習支援事業

日時：5 月 12 日（木）～3 月 9 日（木）　16：30～18：00（夏休み、冬休みを除く。）

※8 月 18 日（木）の夏季特別補習は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

中学生学習者数：延べ 564 人

サポーター数：延べ 593 人

開催回数：36 回

c　上記事業（イ）を卒業した高校生を対象にした学習支援事業

名称：高校生学習支援教室

日時：4 月 1 日（金）～2023 年 3 月 30 日（木）　18：00～19：00（102 回、夏休み・冬休みを除く）

学習者数：延べ 102 人

サポーター数：延べ 102 人

（イ）　ボランティア育成事業

a　日本語ボランティア・ブラッシュアップ講座対象（全 6 回）

対象：中区内の日本語教室で活動しているボランティア

参加者数：延べ 76 人

実施時期等：第 1 回・導入編（7/12（火）　13：00～15：00　参加者数 7 人）、第 2 回・実践編（7/28 (火)10：30～12：30　参加者数 20 人）、第 3 回（7/28（木）10：00～12：00　参加者数 7 人）、第 4 回（8/25（木）10：00～12:00　参加者数 11 人）、第 5 回（2023 年 1/31（火）　14：00～16：00　参加者数 12 人）、第 6 回（2023 年 2/7（火）14：00～16：00　参加者数 12 人）

b 多文化共生ボランティア入門講座（全 6 回）

対象：なかラウンジの「日本語支援事業」、「中学生学習支援事業」、「地域連携事業」等の担い手対象の市民

日時等: 第 1 回（2023 年 1 /12 13:00～15:00　参加者 17 人）、第 2 回（1/19 13:00～15:00 参加者 16 人）第 3 回（1/26 16:30～18:00　参加者 14 人）第 4 回（2/2 13:00～15:00　参加者 17 人）第 5 回（2/9　10:30～12:00　参加者 14 人）第 6 回（2/16 13:00～15:00　参加者 16 人）　※すべて木曜日

c　中区内ボランティア日本語教室との連絡会（2 回）

日時等：第 1 回（11/ 4（金）　14:00～16:30　参加者数 9 人）、第 2 回（2023 年 2/16

（木）13:00～15:00　参加者数 11 人　※上記第 6 回入門講座との合同開催）

エ　多文化理解の促進事業

（ア）　多文化理解講座事業

多文化共生への理解促進を図るため、外国人コミュニティや地域団体、学校、ボランティア等と連携した講座

ａ　外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きる事～」上映会

日時	会場	対象	参加者（人）
7/2（土） 14:00～15：30	SDGs よこはま CITY 夏オンライン会場（zoom）	市民	16
9/6（火） 15：00～17：00	横浜市健康福祉総合センター	横浜市教育委員会職員	7
11/1（水） 13：30～15：006	横浜市役所	横浜市経済局職員	11
2023 年 1/6（木） 15：00～16：00	中区役所	中区役所管理職	7
1/6（金） 14:00～16：00	中区役所	中区役所職員	70
3/17（金） 17：30～19：30	横浜市立戸塚高校定時制	横浜市立戸塚高校定時制の生徒及び教員	64
計			175

ｂ　外国につながる若者の支援についての講座

日時	会場	対象	参加者（人）
7/26（火） 9：30～11：30	横浜市教育委員会花咲町研修室	教育委員会国際教室担当教員	90
2023 年 1/28（土） 14：00～16：00	町田市中央図書館	外国人児童生徒の教育やサポート関係者及び市民	30
2/1（水） 15：00～17：00	横浜市立港中学校	横浜市小中学校校長及び人権教育担当教員	28
計			148

ｃ　外国につながる若者自身のボランティア活動について

日時：７月 12 日（火）、20 日（水）17：00～18：40

会場：オンライン会場（zoom）

対象者：関東学院大学生

参加者数：100 人

（イ）　中区多文化フェスタ

ａ　第 10 回中区多文化フェスタ 前夜祭（映画上映）

日時：12 月 16 日（金）　18：15～20：15

上映作品：外国につながる若者の自主制作映画「向陽而生」

会場：シネマ・ジャック＆ベティ

対象者：一般市民

参加者数：48 人

ｂ　第 10 回中区多文化フェスタ

日時：12 月 17 日（土）　11:00～15:30

会場：なか国際交流ラウンジ

参加者数：417 人

オ　中区多文化共生ボランティア派遣事業

（ア）　地域における多文化共生の推進を目的として、地域のイベント等に多文化共生ボランティアの派遣を行いました。

派遣実績：84 人

（イ）　地域翻訳事業

自治会・町内会等の地域が発行する通知文や案内文など文書の翻訳支援をしました。

件数：21 件

（ウ）　中区役所庁内翻訳事業

中区の各課が発信する簡易なチラシ、案内表示等を迅速かつ円滑に外国人住民に発信できるように翻訳支援をしました。

件数：56 件（福祉保健課、地域振興課、総務課、生活衛生課、保険年金課、土木事務所）

カ　中区多言語広報紙の監修

区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」の企画補助及びネイティブチェック、および英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助等を行いました。（年 4 回）

キ　地域連携強化事業

（ア）　外国人と地域社会の相互理解に向けた顔の見える関係づくりの促進

ａ　埋地地区夏休みラジオ体操実行委員会

日時：７月１日（金）　18：00～20：00、７月 20 日（水）　14:00～15：00

場所：横浜吉田中学校コミュニティハウス

参加回数：2 回

ｂ　第 2 地区連合町内会山下町町内会 夏まつり実行委員会

日時：6 月 28 日（火）　17：00～18：00、7 月 13 日（水）　14:00～15：00

場所：山下町町内会会館

参加回数：2 回

ｃ　港中学校地域防災拠点運営委員会

日時：7 月 13 日（水）、10 月 13 日（木）　いずれも 15：00～16：00

場所：山下町町内会会館

参加回数：2 回

ｄ　中区地域福祉保健計画推進会議

日時：5 月 30 日（月）　14：00～15：30、2023 年 2 月 27 日（月）　10：00～12：00

場所：中区役所会議室

ｅ　社会福祉協議会地域活動・交流コーディネーター会議

日時：4 月 20 日、6 月 15 日、8 月 17 日、10 月 19 日、12 月 21 日　いずれも水曜日 9：30～11：30

場所：中区社会福祉協議会

参加回数：5 回

ｆ　埋地地区旧富士見中地域防災拠点運営委員会研修会

日時：11 月 19 日（土）　18：00～20：00

場所：横浜吉田中学校コミュニティハウス

参加回数：1 回

（イ）　外国人と地域社会の相互理解・課題把握のための交流会・ワークショップ

イベント名	日時等	場所	参加人数（人）
第 2 地区連合町内会山下町内会 横浜中華街クリーンアップ活動	4/22、5/20、7/15（中止）、9/16、10/21、2023 年 1 /20（中止）、3/17　いずれも金曜	横浜中華街	延べ人数 32
第 2 地区連合町内会山下町内会夏まつり	7/30 日（土）17：00～21：00 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止	山下町公園	0
外国につながる若者及び支援者向けの映画上映＆ワークショップ	7/30 日（土）17：00～21：00 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止	山下町公園	0
地域ケアプラザとの相互理解･課題把握のための交流会	4/20（水）11：00～11：30	中区福祉保健活動拠点	13 各地域ケアプラザ地域活動コーディネーター
大学生との交流会	6/13 日（月）15:00～18:00	中区役所別館	16 駒沢大学学生
中区地域福祉保健計画策定メンバーとの交流会	9/26（月）10：00～12：00	中区役所	30 中区地域福祉保健計画推進会議参加者
大学院生へのレクチャー（テーマ：外国につながる若者の現状と課題）	11/9（水）17：00～18：50	中区役所別館	9 明治大学大学院生
計			100

（ウ）　外国人の地域活動への参画推進及びサポート

イベント名	日時	場所	参加者数（人）
港中学校地域防災拠点防災訓練	9/4（日） 9：00～12：00	港中学校	3
第 2 地区連合町内会山下町町内会 初期消火訓練	11/9（日）12：30～15：30	山下町公園	2
埋地地区連合町内会 埋地サロン	5/4(土)、6/4(土)、12/3（土） 13：00～14:00	横浜吉田中学校コミュニティハウス	延べ 3
不老町地域ケアプラザ 公園で！エクササイズ	12/9（金） 10:00～11:00	千歳公園	5
不老町地域ケアプラザ みそづくり	12/11（日） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止	不老町地域ケアプラザ	0
新山下地域ケアプラザ 花植え交流会	1/25（金） 10：00～11：00	新山下地域ケアプラザ	4
横浜公園チューリップ球根植付け	11/5 日（土） 10：30～13：00	横浜公園	13
横浜スタジアム見学ツアー	11/27（日） 10：00～11：30	横浜スタジアム	29
計			56

（エ）　外国人と地域社会の相互理解のためのラウンジの活動紹介コンテンツの制作・発信

「なか国際交流ラウンジと一緒に地域活動に参加しましょう」をテーマとした PR 動画を作成し、「暮らしの情報案内」WEB サイトに公開しました。

作成日時：2022 年 7 月

（オ） 外国につながる若者を中心としたボランティアの地域への派遣

イベント名	日時	場所	参加者数（人）
中区街の先生作品展（主催：中区区役所地域振興課区民活動センター）	4/29（金） 10:00～15：00	なか区民活動センター	4
MIRAI ストリート（主催：神奈川テレビ）ごみの分別ゲーム（釣り堀ゲーム）ブース出展 ※資源循環局中事務所と連携	5/29（日） 10：00～16：00	日本大通り	8
中区フラワー＆グリーンフェスタ（主催：中区役所地域振興課）	6/4（土）、6/5（日） 10:00～15:00	なか区民活動センター	8
不老町地域ケアプラザ 埋地ミニ夏まつり(主催：不老町地域ケアプラザ)	7/9（土） 14:00～17:00	不老町地域ケアプラザ、横浜武道館	6
埋地地区連合町内会 ラジオ体操（主催：埋地地区連合町内会）	7/21（木）、22 日（金）、23 日（土）、24 日（日）、25 日（月）、26 日（火）、27 日（水） 6:00～７:30	横浜吉田中学校第二校舎	延べ 34
根岸森林公園スポーツディー（主催：簑沢地域ケアプラザ・緑の協会）	10/9（日） 12:00～16：00	根岸森林公園	5
不老町地域ケアプラザまつり（主催：不老町地域ケアプラザ）	11/23（水） 11:00～14:00	不老町地域ケアプラザ	3
中区民デイ（主催：横浜エクセレンス）	12/4（日） 14:00～17:30	横浜武道館	7
本牧和田地域ケアプラザまつり（主催：本牧和田地域ケアプラザ）	2023 年 3/12（日） 10:00～15:00	本牧和田地域ケアプラザ	3
中区わが町いきいきゼミナール（地震・火災体験ツアー）	3/12（日） 13:00～17:00	横浜市民防災センター	5
計			83

（カ） 外国につながる若者等への就労や進路についてのセミナーを実施しました。

日時：2023 年 3 月 27 日（月） 17：00～19：00

場所：なか国際交流ラウンジ

対象者：外国につながる若者

参加者数：14 人

ク 情報提供強化事業

（ア） ウェブサイト作成

くらしに役立つ情報のコンテンツページを、日本語・中国語・英語で作成しました。

https://nakalife.city.yokohama.lg.jp/

（イ） 動画作成

くらしに役立つ情報を伝える「スタート動画」、地域ボランティア日本語教室の紹介動画を作成しました。

作成動画：くらしに役立つ情報を伝える「スタート動画」（日本語・英語・中国語）、「中区ボ

ランティア日本語教室」案内動画、なかラウンジ日本語教室紹介動画、地域日本語ボランティア教室紹介動画

ケ　中区地域福祉保健計画の推進支援

外国人に地域福祉保健計画への関心や理解を深めるため多言語で周知を行い、地域活動者や団体と連携し、外国人の地域活動参加を推進しました。

（11）　みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（横浜市受託事業　決算額：33,203,376 円　サポーター寄付金 57,166 円を含む）

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、外国人への生活情報提供、専門相談、外国につながる青少年支援団体のサポートおよび外国につながる青少年の交流支援、日本語ボランティア講座等を実施するとともに、市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供、市民活動団体、生涯学習を支援する講座等を実施しました。

[多文化共生関連事業]

ア　多言語での情報提供・生活相談の実施

対応曜日・時間　　月曜日～日曜日　9:00～17:00（第 3 月曜日は閉館）

対応言語：英語、中国語、タイ語、タガログ語、日本語

情報提供・相談件数：1,748 件

イ　多言語による専門相談会の実施

在住外国人を対象に専門家（弁護士、行政書士、多文化共生教育ネットワークかながわ）による相談（通訳付き）を実施しました。

日時：第 2 木曜日（法律相談）、第 3 木曜日（在留資格等の相談）、第 4 木曜日（教育相談）

13：30～15：30

実績：法律相談 11 件、在留資格等の相談 18 件、教育相談 8 件

ウ　多文化共生ボランティアの紹介（市民通訳ボランティアを除く）

みなみラウンジに登録している多文化共生ボランティアを学校等に紹介し、通訳、翻訳、学習支援、母語初期適応支援、母国の文化紹介等を行いました。

紹介件数：247 件

語学ボランティア登録者数：218 人

多文化ボランティア登録者数：39 人　※文化紹介、日本語力不問

エ　日本語学習支援事業

（ア）　日本語ボランティア入門講座（全 5 回）

区内の日本語ボランティア教室で活動できる人材を発掘し育成するため、日本語を教えるための必要な基礎文法と「やさしいにほんご」を学び、気軽に日本語教室に参加してもらうことを目的としました。今年度は 3 年ぶりに対面開催となりました。

日時：10 月 5 日～11 月 2 日（毎週水曜）　13：30～15：30

講師：有田玲子（文化庁『つながるひろがる にほんごでのくらし』作成メンバー）

参加者数：14 人

（イ）　日本語ボランティアブラッシュアップ講座（全 2 回）

地域の教室で使いやすい「にほんごこれだけ」を使って教室活動を組み立てたり、文型積み

上げ式のテキストであっても楽しみながら学べるアイデアを考えました。
日時：2 月 5 日（日）、2 月 19 日（日）　10:00～12:00
講師：有田玲子（文化庁『つながるひろがる にほんごでのくらし』作成メンバー）
参加者数：17 人

（ウ）　日本語教室連絡会

各教室ボランティアの顔合わせ、および各教室の現状、今後の見通し、取り組みなどを共有するため開催しました。
日時・参加者数：6 月 19 日（日）　9 人、8 月 19 日（金）　9 人、12 月 16 日（金）　9 人、3 月 17 日（金）　9 人

（エ）保育サービス試行

保育グループ「ぐるんぱ」（事務局・はぐはぐの樹）に依頼し、保育を希望する学習者への保育サービスを試行しました。
試行期間：2023 年 1～3 月
保育件数・保育児数：11 件・延べ 21 人

オ　外国につながる青少年等の交流・支援事業

（ア）　外国につながる青少年支援団体のネットワーク会議

ａ　情報交換会

日時：7 月 6 日（木）　15:00～16:20　※オンライン開催
内容：各団体の活動報告・活動紹介
参加者数：9 団体 11 人

ｂ　研修会

日時	内容	講師	参加者数
10 月 11 日（火）15:00～16:20	外国につながる児童生徒の課題とスクールソーシャルワーカーの支援	大塚るみ、清水克彦（教育委員会事務局東部学校教育事務所　スクールソーシャルワーカー）	8 団体（7 人）
2023 年 3 月 23 日（木）15:00～16:30	学校と地域で共に支えるための支援	白濱小恵子（横浜市日本語支援アドバイザー）	6 団体（12 人）

ｃ　見学会

日時：11 月 25 日（金）　10:00～11:00
内容：日本語学習支援拠点「ひまわり」見学
参加者数：7 人

（イ）　外国につながる青少年のボランティアプログラム

夏休みを利用したボランティアプログラムを実施しました。外国につながる高校生が小学生向けイベント（南吉田小キッズクラブで開催）に向け、ボランティアの心構えを学ぶことから始め、企画運営までを行いました。参加した高校生は交流しながら企画から当日の実施まで関わりました。
日時：　7 月 23 日（土）、8 月 2 日（火）、8 月 10 日（火）、8 月 16 日（火）、8 月 24 日（火）
　　いずれも 14：30～16：00　最終日はイベント実施日で 11：00～16：30
参加者数：高校生 10 人（3 年生 2 人・2 年生 4 人・1 年生 4 人）
イベント内容：ゲーム：福笑い、射的、迷路、もぐらたたき、ボーリング

カ　学校を核にした多文化共生事業

外国につながる子どもの多い下記小学校で、学校を通じた多文化共生への理解促進を図るため、母国の文化を紹介できる講師の紹介及び事業コーディネートを行いました。

対象校	内容	コーディネート件数
南吉田小学校	夏季国際読書会・外国文化紹介・タガログ語指導、外国遊び体験・教職員人権研修・二胡演奏など	38
日枝小学校	外国文化紹介・外国遊び体験・韓国語読み聞かせ、二胡演奏・多文化共生の取組紹介など	21
石川小学校	外国文化紹介・外国遊び体験・外国の梅勉強、二胡演奏・太極拳奏など	18
中村小学校	世界の時間(6か国)・外国文化紹介（スリランカ、モンゴル、フィリピン、シンガポール)・外国遊び体験、二胡演奏・アフリカ民話の読み聞かせなど	22
蒔田小学校	外国文化紹介・外国遊び体験・韓国語読み聞かせ、太極拳・外国のお米の勉強など	20
太田小学校	外国文化紹介・外国遊び体験、剪紙&折り紙ワークショップなど	13

キ　みなみラウンジ祭り「みんなの「わっ！」フェスタ」の開催

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、街の先生、市民活動団体および多文化共生ボランティアによるワークショップという形で開催しました。また、ホームページに特設サイトを設け、日本語学習者による日本語スピーチを配信しました。ワークショップのレポートも掲載しました。

（ア）　ワークショップ

日時：11月20日(日)　11：00～17：00

内容・参加人数：インドヨガ体験10人、知的障がいについての講座12人、バランスボール12人、ロープワーク13人、アロハ・ヒーリング・ヨーガ10人、絵柄を焼きつける食器作り10人、タイダンス体験13人、紙芝居師体験7人、【特別プログラム】中国二胡鑑賞会11人

（イ）　日本語スピーチ

配信開始日：12月10日（土）

参加数：9件

出身国と所属教室：中国（楽しい日本語の会)、中国2人（あい・にほんごクラブ)、ベトナム・中国（IEみなみ日本語教室)、中国2人（たぶんかフリースクール）

ク　多文化共生コミュニティづくり事業

外国人住民が急増している寿東部地区を中心に、日本人住民と外国人住民双方に寄り添い、相互理解をすすめ、ともに暮らしやすい多文化共生の地域づくりに取り組んできました。

（ア）　寿東部地区定例会参加

地域の状況を知り、町内会との関係づくりをすすめるために参加しました。

定例会：毎月23日　※8・12月は休会

（イ）　町内会長訪問、地域のニーズヒアリング

訪問先：4町内会（浦舟西部11/14月、万世11/16水、真金町第一11/17木、白妙町二部3/6月）

（ウ）　町内会を通じた翻訳・通訳サポート

ａ　認知症の説明資料の翻訳（中国語）→真金町第一町内会

ｂ　ゴミ分別啓発ちらしの翻訳（やさしい日本語・中国語・英語）→真金町二丁目町内会

ｃ　防災訓練のお知らせの翻訳（英語・中国語）→白妙町二部町内会

（エ）「生活ガイダンス」の実施

ａ　「学校・生活ガイダンス」

南吉田小と連携し、南消防署の協力も得て学校生活のことや防災を中心としたガイダンスを実施しました。

日時・場所：6 月 27 日（月）15:30～16:30・南吉田小学校

参加者数：5 人（中国語 2 人・タガログ語 3 人）

ｂ　日本語教室でのガイダンス

「あい・にほんごクラブ」で、防災を中心としたガイダンスを南消防署とも連携し実施しました。

日時・場所：11 月 13（日）13:30～14:30・みなみラウンジ研修室

参加者数：10 人（中国・インド・ネパール・ドイツ・サウジアラビア）

ｃ　ラウンジ窓口

相談に来られた方に必要に応じ生活のしおりを手渡し、内容を説明しました。

実施回数：18 回（中国語 7 回、英語 8 回、やさしい日本語 3 回）

（オ）外国人ママ・パパのための情報提供会（はぐはぐの樹との連携）

外国人親子に子育て情報を伝え、地域でのつながりのきっかけともしていただきました。

ａ　第 1 回　災害時の対応について

日時：5 月 25 日（水）10:30～11:30

参加者：3 組（中国 2 組、ベトナム 1 組）

ｂ　第 2 回　幼稚園・保育園の申込み方法について

日時：9 月 28 日（水）10:30～11:30

参加者：4 組（ベトナム・バングラデシュ・ネパール・スリランカ）

ｃ　第 3 回　幼稚園・保育園の生活について

日時：1 月 18 日（水）10:30～11:30

参加者：2 組（中国・フィリピン）

（カ）　世界のことば de おはなし会（浦舟コミュニティハウスとの連携）

『たまごのあかちゃん』『きんぎょがにげた』の絵本を英語・中国語・日本語で読みきかせしました。「きらきら星」の歌をうたい中国・フィリピンの子ども遊びもしました。

日時：10 月 25 日（火）10：45～11：45

参加者：3 組（ネパール 1 組、日本 2 組）

（キ）　南永田団地国際交流イベント（UR 都市機構との連携）

UR 都市機構と連携し、地元のコミュニティづくり活動をしている NPO 法人「永田みなみ台ほっとサライ」の国際交流イベントに協力しました。当日はモンゴルランチ、フィリピン伝統遊び、二胡演奏が行われました。

日時：9 月 25 日（日）　10:30～13:00

場所：南永田団地商店街前広場

協力内容：イベント企画参加、料理提供者・二胡演奏/フィリピン伝統遊び提供者コーディネート、通訳コーディネート、チラシ翻訳及びサポート

（ク）　多文化体験会

ラウンジに登録している多文化共生ボランティアにさまざまな外国文化を伝えてもらうことで、外国人材の活躍促進と身近な場での多文化理解の場の創出をめざします。

ａ　中国語ミニ体験

日時：7 月 20 日（水）14:00～16:00

講師：賈穏英（かおうえい）氏

参加人数：15 人

ｂ　ウクライナ色のクラフト作り

日時：1 月：14 日（土）10:00～12:00

講師：イリーナ・ゴロボローヂコ氏

参加人数：22 人

ｃ　中国太極拳

日時：2 月 9 日（木）14:00～15:30

講師：王立松（おうたてまつ）氏

参加人数：31 人

（ケ）　地区社協広報紙「えん」への編集協力

寿東部地区社会福祉協議会では年に一度広報紙「えん」を発行し、各戸回覧やマンション内への掲示を行っています。抜粋内容を中国人住民にも伝えたいという地区社協からの依頼を受け、一部を中国語翻訳し、裏面にラウンジの案内（地域での多文化共生サポート面）や地域在住外国人のインタビュー記事（日本語）を掲載した紙面を作成し、「えん」にさしこみ、地域で配布されました。

発行部数：1,000 部

発行時期：3 月

（コ）　みなつなプロジェクト

みなつなプロジェクトは「みんなでつながる」、「みなみ区でつながる」をかけあわせ、「みんなで仲よく暮らしていこう」という願いの込められた名前です。日本人住民と外国人住民とともに活動しました。実施時には、PR ちらしを寿東部地区各町内会の掲示板に貼っていただくなど、町内会にも協力をいただきながら行いました。

ａ　やさしい日本語講座

日時：8 月 23 日（火）14:00～16:00

参加人数：12 人

ｂ　横浜市民防災センター防災体験

日時：10 月 20 日（水）14:00～15:30

参加人数：6 人（日本人 4 人、外国人 2 人）

ｃ　おうちで心がける防災ワークショップ

日時：10 月 31 日（月）14:00～15:30

参加人数：10 人（日本人 6 人、外国人 4 人）

「市民活動支援・生涯学習支援事業」

ア　窓口相談・情報提供業務

市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供を行いました。

相談・情報提供件数：1,667 件
会議室等利用件数：1,918 件

イ　利用者のつどい

ラウンジを利用している市民活動団体相互の横のつながりを構築するとともに、施設利用について、利用者から意見を聞くために開催しました。

日時：7 月 30 日（土）　14:00～15:30、10 月 8 日（土）　10:30～12:00

内容：活動発表（7/30）、講座「強くあたたかい組織・コミュニティのつくり方」（10/8　講師/NPO 法人 CR ファクトリー・髙橋葉子）

参加者数：31 人（7/30）、19 人（10/8）

ウ　市民活動支援講座「zoom ミーティングを主催してみよう！」（全 2 回）

日時：9 月 13 日（火）・27 日（火）　14:00～15:30

内容：zoom ミーティングを主催する基本を身につけ、効果的な講座や会議を行うための手法を学ぶ

講師：山本早苗（PromoVision 代表）

参加者数：15 人

エ　団体更新

みなみラウンジに登録している市民利用団体 90 団体の登録更新、24 団体のロッカー・レターケース更新手続きを行いました。

オ　地域課題講座～「地域防災の達人養成講座」（全 3 回）

防災の専門家により、災害に対する正しい理解や備えについて学び、本当の災害がやってきたときに自分や家族、地域を守るための知識を身に付けました。

日時：12 月 7 日（水）・14 日（水）・21 日（水）

内容：防災マップの紹介、自助・共助の大切さ、災害図上訓練

講師：髙橋円佳氏（南区総務課危機管理・地域防災担当係長）、折戸卓也氏（南消防署予防係長）

参加者数：17 人

カ　まるごとみなみ施設間連携事業

今年度は参加施設間で情報を共有し、連携を強化することで多様なニーズや地域課題の解決に取り組む体制づくりを目指しました。

（ア）　第 1 回研修「他分野をつなぐコレクティブインパクト（集合的な（成果）影響力）の事例から学ぶ～『やって良かった！』と思える連携・協働のコツ」

日時：6 月 15 日(水)　14：00～15：30

講師：阿部剛(NPO 法人 CR ファクトリー)

参加施設数：16 施設

（イ）　第 2 回研修「伝わる話し方講座」

日時：9 月 6 日(火)15：00～17：00

講師：宮原裕美氏(コミュニケーション講師)

参加施設数：18 施設

（ウ）　第 3 回　各施設プレゼンテーションスピーチ、情報交換

日時：2 月 21 日(火)　15：00～17：00

参加施設数：11 施設

キ　街の先生関連事業

区民のスキルを地域に活かすためのボランティア登録制度「街の先生」の登録・紹介、活動支援、PRを行いました。

（ア） 登録・紹介

地域施設・学校等からの街の先生派遣依頼：16 件

2022 年度新規登録者数：5 人（プログラミング、日本舞踊エクササイズ、紙芝居、スマホでの写真撮影、コグニエクササイズ・脳トレ）

（イ） 活動支援

「みんなの『わっ！』フェスタ」ワークショップ実施：3 人（再掲）

（ウ） PR

アクセスみなみ「街の先生紹介リレー」に紹介記事掲載：6 人

地域情報紙『タウンニュース』での新規登録者紹介記事掲載：5 人

[広報関連事業]

ア ホームページの運営

日本語、中国語、英語、タイ語、タガログ語で、みなみラウンジが行う相談、情報提供、講座等について広報を行いました。

イ ラウンジ広報紙『アクセスみなみ』の発行（年 4 回）

発行：6 月、9 月、12 月、2023 年 3 月

内容：ラウンジ事業紹介、告知、登録団体、街の先生の紹介等

部数：1,500 部

配布箇所：200 か所（区役所、学校、国際交流ラウンジ、市民活動支援センター、図書館、地区センター、ケアプラザ、その他市民利用施設）

ウ 多言語情報紙『みなみの風』の発行（年 4 回）

発行：6 月、9 月、12 月、2023 年 3 月

内容：子育て、行政制度、イベント等の生活情報

言語・部数：中国語 500 部、英語 500 部、やさしい日本語 150 部 ※HP にはタガログ語、タイ語も掲載

配布箇所：145 か所（区役所、学校、国際交流ラウンジ、その他市民利用施設）

（14） 鶴見国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：34,633,448 円 サポーター寄付金 57,166 円を含む）

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、「鶴見区多文化共生のまちづくり宣言」にもとづき、だれもが安心して豊かに生活できる「多文化共生のまち」をめざして、各種の事業を行いました。

ア 情報収集・整理及び情報提供

多文化共生に関する情報を多言語で提供しました。

（ア） ホームページでの情報発信

言語：やさしい日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国･朝鮮語、タガログ語、ベトナム語

内容：ラウンジ事業や区内の多文化共生に関するイベントや生活情報等

（イ） Facebook 及びラウンジ情報コーナーでの情報提供

多文化共生に関わる情報を市民にタイムリーに提供しました。

（ウ）　鶴見国際交流ラウンジニュース「手をつなごう！つるみ」の発行

言語：やさしい日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国･朝鮮語、タガログ語、ベトナム語

発行時期：年 4 回(4・7・10・1 月)

（エ）　「おしゃべり会」の実施

日本語学習中の外国人に日本語で話す機会を持ってもらうことと、ラウンジニュースの取材を兼ねた会を開催しました。

日時：5 月 11 日（水）～3 月 8 日（水）　10:30～12:00　全 6 回

参加者数：延べ 131 人

内容：「テレビを語ろう、命を守ろう」「わたしのすきなたべもの」「私のけんこうほう」 、「わたしのたからもの」「2023 やりたいこと、いきたいこと」「わたしのホームタウン」

※　無料 Wi-Fi：来館者の利便性向上に寄与するため、無料 Wi-Fi の設置を継続し、来館者向けの利用規約を作成し館内に掲示しました。

イ　相談対応

（ア）　窓口での相談対応

窓口スタッフを常時 2 人配置し、多言語による相談対応や情報提供（地域の生活情報、日本語学習関連情報、国際交流情報等）を行いました。

休館：毎月第 3 水曜日及び年末年始）

開設時間	月曜日～土曜日　9：00～21：00　日曜日・祝日は、9：00～17：00
対応言語	中国語、ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、韓国・朝鮮語 ベトナム語、インドネシア語
情報提供・相談件数	2,382 件

（イ）　横浜市通訳ボランティアの派遣制度の運営

ａ　横浜市通訳ボランティア派遣制度の窓口業務を行いました。

派遣マッチング数：1,406 件

ｂ　横浜市語学ボランティア派遣依頼相談に対応しました。

語学ボランティア紹介数：37 件

ｃ　市民通訳ボランティア・語学ボランティアとして、外国人が活躍できる機会づくりと、通訳ボランティアの確保をすすめました。

市民通訳ボランティア登録者 23 人、語学ボランティア登録者 19 人

ウ　各種教室の実施

（ア）　外国人親子カンガルーサロン

定例のカンガルーサロンの他、潮田地区の 2 地区の子育てサロンと連携したカンガルーサロンを開催しました。

ａ　託児付きの日本語教室生活ガイダンス（13 回）

日時：4 月～12 月（月）10：00～12：00

テーマ：防災、入園・入学、病気・病院、予防接種、小児救急など

参加人数：外国人親子延べ 19 組 38 人

ｂ　外国につながる親子のためのちびっ子夏まつり

日時：8 月 16 日（火）10:00
場所：潮見橋ちびっ子広場
テーマ：「色と形で遊ぼう」
参加者数：13 人

c 「NIHONGO day 親子で遊ぼう」
日時：10 月 17 日（月） 10:00～12:00
場所：「フラットルーム潮田」
テーマ：「日本語との出会い」
参加者数：23 人（内外国につながる親子 3 組 7 人）

（ウ） 学習支援教室の実施

鶴見区内の外国につながる児童・生徒を対象に学習支援教室を開催しました。
参加児童生徒総数 1,339 人、サポーター総数 1,035 人

a 小学生対象学習支援教室「あおぞら」
日時：第 1・第 3 土曜日 10：00～12：00
場所：鶴見国際交流ラウンジおよびオンライン
参加者数：児童 655 人（オンライン 18 人） サポーター503 人（オンライン 16 人）

b 中学生対象の学習支援教室「なないろ」（中学 3 年生に対する入試対策クラス含む）
日時：毎週月曜日 17:00～18:30
場所：鶴見国際交流ラウンジおよびオンライン
参加者数：生徒 684 人（オンライン 48 人） サポーター532 人（オンライン 44 人）

c 夏休み宿題教室
日時：8 月 15 日（月）、16 日（火）、18 日（木）、19 日（金）、20 日（土） 10：00～12：00
場所：鶴見国際交流ラウンジ、鶴見中央コミュニティハウス
対象者：区内児童生徒
参加者数：児童生徒 208 人(オンライン 16 人） サポーター224 人(オンライン 15 人）

d 地域人材育成研修の実施
中学生以上の子どもを対象に、地域で活躍できる人材育成をめざして実施しました。

日時	テーマ	対象	参加者数（人）
7/4(月)	入試体験と高校生活について語る	「なないろ」の生徒 「なないろ」卒業の高校生（1 年 2 人・2 年 1 人）が講師	28
2023 年 3/20（月）	高校合格と将来の夢	「なないろ」の生徒 「なないろ」修了高校合格者が講師（5 人）	33

※その他、上記学習支援教室「あおぞら」「なないろ」「夏休み宿題教室」開催前に「外国につながる子どもたちと学習支援教室」をテーマに学習支援サポーターの高校生・大学生対象の研修を実施しました（各 30 分、参加者数 55 人、講師・学習支援部会コーディネーター）

（エ） 母語・母文化継承支援事業

外国籍・外国につながる子どもたちが、自分のルーツを肯定的にとらえ、地域人材として活躍できることをめざして実施しました。

a 学習支援教室への参加

参加内容：母語を生かした初期日本語指導や学習支援

参加者：大学生 2 人、高校生 2 人

ｂ　3 館オープンデ一への参加

外国につながる子どもたちが参加するフェスタジュニーナ（ブラジルのお祭り）の演奏会等への参加・協力

エ　外国人市民と日本人市民の交流

（ア）　交流部会による交流会

外国人が活躍できる機会づくりと外国人と日本人の交流と相互理解を促進する交流会を開催するとともに、母語・母文化やそれらを継承する思いを発表する場をつくりました。

テーマ・内容	実施日	参加者数
きものを着ましょう	4/16 5/21 6/19 10/15 11/19 12/17 1/21 2/18	延べ 55 人
ゆかたを着ましょう	6/18 7/16 8/20 9/17	延べ 35 人
ファッションで世界を旅しよう	3/18	22 人
酒蔵を訪ねる	10/2	14 人
鶴見の中のベトナムを訪ねる	12/11	25 人

（イ）　3 館オープンデー「サルビアわんぱく☆ランド」

鶴見国際交流ラウンジ・鶴見中央コミュニティハウス・サルビアホールの協働イベントを開催しました。

日時：6 月 18 日（土）　10：00～16：00

参加者：391 人

内容：ラウンジ利用団体活動紹介パネル展示、ピニャータ（フェスタジュニーナの音楽演奏付)、ゆかたを着ましょう、多文化共生フェスタ～つなげる つながる つるみ～（エイサー、ズンバ、 NHK：World-Japan、日本語スピーチ、琉球舞踊、琉球民謡）

オ　市民の多文化共生に関する活動のための支援

（ア）　活動場所の提供・団体支援

ａ　活動場所の提供

日本語教室、学習支援、国際交流活動等を開催するラウンジ利用登録団体に対する研修室の貸し出しを行いました。

登録団体数：20 団体[2023 年 3 月末現在/優先団体 3 団体・一般団体 17 団体]

ラウンジ利用人数：14,503 人

研修室利用率：72.3%

b　団体支援：日本語ボランティア 6 団体の日本語教室開催を支援しました。

活動日	団体	活動日	団体
月曜日	※外国人親子カンガルーサロン	木曜日	日本語で楽しむ会
火曜日	日本語教室 なかま	金曜日	トピックスかいわ教室 こんにちは・国際交流の会
水曜日	鶴見日本語教室	随時開催	１．２．３日本語支援の会

ｃ　団体間のネットワーク強化

日本語部会コーディネーターが中心となって、日本語ボランティア 6 団体の連絡会を開催し、情報の交換、講座・イベント運営のサポートをしました。年 6 回開催（4/8 5/27 8/5 10/7 12/16 2/24）

（イ） 地域人材の育成

ａ 日本語ボランティア育成講座の運営:

日本語ボランティア入門講座とブラッシュアップ講座を開催しました。

講座名	日時	対象	参加者数（人）
日本語ボランティア入門講座（全 11 回）	9 月 7 日～12 月 14 日 毎週水曜日 18:30～20:45	鶴見区内の日本語ボランティア活動を行う意思のある人	24 人（22 人が修了、内 19 人がボランティア活動希望）
日本語ボランティアブラッシュアップ講座 全 6 回	5/21、6/4、8/7、10/25、1/15、2/19 新型コロナウイルス感染拡大防止のため全講座オンラインで開催	現在鶴見区内で日本語ボランティアとして活動中の人	延べ 134 人

ｂ 学習支援ボランティア育成講座の開催

テーマ	日時	講師	参加者数（人）
個々の子どもに応じた教材とその使い方	10 月 1 日（土）13:30～15:30	頼田敦子（横浜市教育委員会日本語講師、NPO 法人日本語・教科学習支援ネット）	21
鶴見国際交流ラウンジの学習支援について	2023 年 1 月 21 日（土）11:45～12:15	今辻千佳也（鶴見国際交流ラウンジ共生の地域づくり推進事業コーディネーター）	27

カ 共生地域づくり推進事業

（ア） コーディネーターの配置および交流会、ワークショップの開催、「外国人のための子育てつながりマップ」制作、多文化共生型の人材育成支援に取り組みました。

ａ 交流会

（ａ） 「子育てつながる懇話会」

潮田地区 4 地区社会福祉協議会、潮田地域ケアプラザと連携して「子育てつながる懇話会」を実施しました。

日時：6 月 11 日（土）14:00～15:30

場所：横浜市国際学生会館 ホール

テーマ：地域での子育て支援のとりくみに、だれもが参加できるようにするために

参加者:17 人(ゲストスピーカー・ボリビア 2 人、ペルー1 人、潮田地区 4 地区社会福祉協議会子育てサロン代表 4 人、鶴見区社会福祉協議会、潮田地域ケアプラザ、鶴見区役所、「わっくんひろば」職員

（ｂ） 「外国につながる親子のためのちびっ子夏まつり」

潮見橋地区社会福祉協議会潮見橋ちびっ子広場と連携して、外国人親子の子育てサロン参加をめざすを開催しました。

日時：8 月 16 日（火）10:00～11:30

場所：潮田地域ケアプラザ

参加者:13 人

ｂ ワークショップ

（ａ）　「NIHONGO day 親子であそぼう」

潮田中央地区社会福祉協議会保健活動推進委員会と連携して、外国人親子の日本語との出会いについてのワークショップを開催しました。

日時：8 月 16 日（火）10:00～11:30

場所：潮田地域ケアプラザ

参加者:23 人(外国人親子 3 組 7 人)

ｃ　「外国人のための子育てつながりマップ」制作等のワークショップ

外国人の視点に立った 0 歳～18 歳までの子育てつながりマップを作成し Web 掲載しました。外国人親子と日本人親子が子育てでつながる拠点や園・学校、区民利用施設など 57 施設を紹介する多言語マップ（ポルトガル語・スペイン語・やさしい日本語)。

（ａ）　「外国人のための子育てつながりマップ」作成企画委員会の開催

委員：8 人（内外国人 4 人）

開催回数：3 回

（ｂ）　「ズンバ交流会」の実施

「子育てつながりマップ」を活用して施設利用をめざす取り組みとして横浜市スポーツセンターと鶴見中央コミュニティハウスと連携して実施しました。

日時：12 月 3 日（土）　13:00～15:00

場所：鶴見中央コミュニティハウス レクホール

参加者：20 人（外国につながる親・子ども 10 人）

ｄ　外国人人材の活躍にむけたマッチング支援

外国人人材の活躍にむけて多文化共生に共感する外国人及び日本人育成支援に取り組みました。

（ａ）　多文化共生に共感する外国人育成支援（講師として派遣）

外国人人材	日時	研修会テーマ(対象)	参加者
学習支援教室卒業高校生 3 人	7/4	入試体験と高校生活について（中学生）	28 人
学習支援教室出身「学習支援部会」コーディネーター(大学生)	8/15	外国につながる子どもたちと学習支援教室（夏休み宿題教室学習支援サポーター高校生・大学生）	45 人
学習支援教室高校合格者 5 人	3/20	高校合格と将来の夢（中学生）	33 人

（ｂ）　多文化共生に共感する日本人の人材育成支援(ラウンジスタッフ研修会派遣)

派遣日	研修会	参加者
4/25	慶応義塾大学塩原ゼミ研修	25 人
6/1	鶴見中学校職員研修	30 人
6/10	鶴見区施設長研修	18 人
8/25	小中一貫教育推進ブロック潮田中学校ブロック職員研修	60 人
9/14	寺尾中学校職員研修	45 人
10/22	鶴見区役所責任職グループ研修	12 人
11/2	小中一貫教育推進ブロック生麦中学校ブロック職員研修	65 人
1/12	鶴見区役所地域活動連絡会	13 人

2/14	「わっくんひろば」職員研修	15 人

（ｃ） 鶴見銀座商店街イベント「つるぎんドット来ーい」への出店

多文化共生の鶴見区、鶴見国際交流ラウンジなどについて発信し、多文化共生に共感する地域人材育成支援に取り組みました。

出店日：5/28、7/30、8/27、10/29、12/24、1/28、2/25

外国人スタッフ数：延べ 18 人 来店者数：延べ 350 人

（ｄ） 鶴見ラウンジスタッフによる大学推薦入試サポート：外国人生徒１人合格

キ 地域とのつながりづくり事業

鶴見区の外国人集住地域の住民組織、外国人住民の利用機関等を中心対象にインタビュー調査を実施しました。外国人住民の生活実態、意識、行政サービスへのニーズや課題等を把握、地域での多文化共生の推進に向けた取り組みや、外国人住民の活躍促進に向けた方法を検討し、報告書を作成しました。（鶴見区受託事業）

調査実施時期：2023 年１月～3 月

調査人数：15 団体

質問項目：「現在取り組んでいる支援の内容、対象者、対応言語」「日頃の活動から把握する外国人区民の生活実態、困りごとや課題」「対応の工夫」「支援対象でない人、支援が行き届いていない人への考え方、改善方法」「必要な情報、有効な発信方法」「外国人区民に期待すること」

２ グローバル人材育成を支援する事業

（1） 地球市民事業（決算額：12,672,820 円）（一部横浜市受託事業）

「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「言語教育」等、地球規模の課題解決等を目指す国際機関（国連食糧農業機関 FAO、国連世界食糧計画 WFP、国際農業開発基金 IFAD、国際熱帯木材機関 ITTO、シティネット横浜プロジェクトオフィス、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターIUC）の取組、国連で採択された「SDGs」（持続可能な 17 の開発目標）、YOKE が実施する「多文化共生のまちづくり」の取組などを学んで、行動につなげるプログラムの実施を通して、グローバル人材の育成に努めました。また、市内の小学校へ職員が訪問し、SDGs を通じて国際平和・多文化共生等を学ぶ「小学校出前講座」を実施したほか、外国語講座や国際機関実務体験プログラムなどに取り組みました。

ア 地球市民講座

（ア） 国際平和学習プログラム

ａ 小学生等を対象とした国際平和学習プログラム（小学校出前講座）

小学校校長会や実績校等を通じ、小学 4～6 年生を対象に「SDGs 小学校出前講座」（90 分）を実施しました。

実績校：15 校（折本小、十日市場小、鴨居小、川和小［3 回］、師岡小［2 回］、荏子田小、丸山台小、相沢小、市場小学校けやき分校（2 回）、大曾根小（4 回）、羽沢小、庄戸小、中川西小、別所小、川上北小

績合計人数：1,767 人

講座内容：SDGｓ17 項目に多文化共生の１項目をプラスした「よこはま子ども SDGs」のアニメーション動画・冊子紹介、クイズ・ゲームなど

事後活動：地球市民としての取り組み感謝状を学校へ郵送

ｂ 横浜国際協力センターへの生徒受け入れ

少人数での生徒訪問要望に対して受け入れおよび講座を実施しました。

受入れ内容：横浜創英中学校 4 人（SDGs 講座および国際機関の見学、ウクライナ避難民交流カフェでの事業体験）、さいたま市立八王子中学校 10 人（CITYNET と共に事業紹介や国際機関の見学）

c　国際機関との連携による横浜サイエンスフロンティア高校での講座実施

横浜サイエンスフロンティア高校で SDGs に関する各団体の取り組み講座を集めた「ysf-SDGs」で講座を行うとともに、国際協力センター入居の国際機関と SDGs を通じた多文化共生、国際平和等の学習機会を提供しました。

開催日：3 月 17 日（金）

講座参加機関：YOKE（3 講座担当）、FAO、ITTO、WFP（各 1 講座）

（イ）　外国語講座

グローバル人材育成の一環として、多文化理解とコミュニケーション力向上を目的に、外国語コミュニケーション講座（英語・スペイン語）を主に対面授業を中心に通年で実施しました。また、地域で日本語が不十分な外国人等のサポートを行う「コミュニティ通訳として活動するためのスキルアップ語学講座」も実施。さらに、グローバル化が進む次世代で多様な文化的背景を持つ人々と共に生きる人材の育成を目的に、言葉の違いを超えて一緒に遊び、ともに考え、助け合いながら楽しむ「YOKE こどものためのグローバル コミュニケーション プログラム」も実施しました。

a　外国語コミュニケーション講座

講座数：全 23 講座 340 回（前期 161 回、後期 179 回）

講座内容：英会話（初級Ⅰ(基礎)、初級Ⅱ、準中級、中級Ⅰ）、スペイン語（初級Ⅰ（基礎)、初級Ⅱ、中級Ⅰ、文化サロン（準中級）

参加者数：152 人

b　コミュニティ通訳として活動するためのスキルアップ語学講座（基礎編）

日時：2023 年 1/18(水)、2/1（水)、2/15（水)、3/1（水)、3/15(水)（全 5 回）　16:00～17:00

参加者数：12 人

c　YOKE こどものためのグローバル コミュニケーション プログラム

日時：9 月 25 日(日)（全 2 回）　10:00～12:00(小学校 1～3 年生対象)、13:30～15:30（小学校 4～6 年生対象）

参加者数：こども 28 人、外国人ボランティア 8 人

イ　国際機関実務体験プログラム

新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた受け入れを一部再開し、国際協力・多文化共生のまちづくり等の分野での実務体験の機会を提供しました。

（ア）　実施時期：2023 年 2 月～3 月（春期）　70 時間　※夏期は中止

（イ）　春期参加学生：神奈川大学、國學院大學、明治学院大学、横浜国立大学より各１人

（ウ）　春期受入機関：YOKE（春期）

（エ）　派遣対象大学：神奈川大学、國學院大學、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学（6 大学）

（オ）　受入対象機関：ITTO、IUC、FAO 駐日連絡事務所、シティネット横浜プロジェクトオフィス、

特定非営利活動法人国連 WFP 協会、JICA 横浜、YOKE（7 機関）

ウ　YOKE 国際協力・国際機関を目指す若手人材のためのグローバルキャリアガイダンス

グローバルに活躍する次世代育成のため、国際機関等を目指す青少年～若手人材を対象としたキャリアガイダンスを実施しました。

実施日：10 月 22 日（土）　13：00～15：30

内容：外務省職員による国連・国際機関で働くための準備・知識・支援制度等についての講義及び海外の国連機関で働く若手職員による体験談

講師：中野美智子（外務省国際機関人事センター課長補佐）、田中理佐（UNFCCC 国連気候変動枠組条約ジュニアプロフェッショナルオフィサー）

参加者数：高校生以上の市民 50 人

（2）　国際協力・交流プラットフォーム事業（決算額：4,682,845 円　サポーター寄付金 5,000 円を含む）

NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が連携・協力するネットワーク「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会（よこはま C プラット；C-plat)」構成団体の一員として、各種事業を展開しました。

構成団体：公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE)、横浜市国際局、独立行政法人国際協力機構横浜センター（JICA 横浜)、特定非営利活動法人横浜 NGO ネットワーク（YNN)、神奈川大学（以上 5 団体）

ア　「SDGs よこはま CITY ～国際協力・多文化共生からのアプローチ～」の開催

主催：よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会（よこはまＣプラット)、SDGs よこはま CITY プロジェクト（構成団体：公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE)、独立行政法人国際協力機構横浜センター（JICA 横浜)、特定非営利活動法人横浜 NGO ネットワーク（YNN)、神奈川大学）

開催方法：リアル開催およびオンライン開催（zoom、Youtube live 等で配信）

イベント構成：メインイベント（主催者企画)、サイドイベント（NGO/NPO 等によるオンラインブースやセミナー開催)、アーカイブ・ライブラリー

日時等：7 月 2 日（土）10:00～18:00（プログラム数・35 講座 27 団体）、11 月 5～6 日（土・日）10:00～18:00（プログラム数・38 講座・35 団体）、2023 年 2 月 18～19 日（土・日）10:00～18:00（プログラム数・35 講座 27 団体）

会場：オンライン（zoom)、帆船日本丸会議室、泰生ポーチ、横浜市国際交流協会、JICA 横浜

内容：「オンラインプログラム」、「SDGs みなと会議」、「SDGs みなと喫茶」など SDGs に関するプログラム（国際協力・多文化共生団体の活動紹介、物品紹介、参加団体オンラインブース、主催者企画、オンラインステージ、SDGs 企画、講座、音楽、海外中継企画、国際協力・多文化共生やボランティアなどに関する相談コーナーなど）

※企画は一部収録も含む

イ　「SDGs よこはま CITY」の関連プログラム（講座・イベント等）

（ア）　SDGs 勉強会「SDGs と教育　～世界の教室の窓から見えるもの～」

日時：10 月 19 日（水）　19:00～20:30　オンライン（zoom）

（イ）　SDGs みなと喫茶　『フルリーナ×SDGs よこはま CITY』

日時：11 月 27 日（日）　10:00～18:00

場所：関内・泰生ポーチ

（ウ） 下町編集室 OKASHI & SDGs よこはま CITY エスニック茶 BAR
日時：11 月 27 日（日） 18:00～21:00
場所：関内・泰生ポーチ

（エ） フルリーナ × SDGs よこはま CITY SDGs みなと喫茶 ～ブラジルの風を感じる～
日時：12 月 17 日（日） 10:00～18:00
場所：関内・泰生ポーチ

（オ） フルリーナ × SDGs よこはま CITY SDGs みなと喫茶～タイとフィリピンから ～
日時：2023 年 1 月 28 日（土） 10:00～18:00
場所：関内・泰生ポーチ

（カ） SDGs 勉強会「私たちと食の未来 ～ 大人なバナナでフードロスを救う～」
日時：2023 年 2 月 5 日（日） 19：00～20：30
場所：オンライン（zoom）

（キ） SDGs 勉強会「ファッションと SDGs～安い洋服の裏側の問題～」
日時：2023 年 3 月 9 日（木）19：00～20：30
場所：オンライン（zoom）

（ケ） SDGs 勉強会「多文化共生と人権のいまとこれから」
日時：2023 年 3 月 27 日（月） 19:00～20:30
場所：オンライン（zoom）

ウ よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会（年 2 回）の開催
5 団体（YOKE・横浜市国際局・JICA 横浜・神奈川大学・NPO 法人横浜 NGO ネットワーク）で構成される「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会」（年 1 回）において年間の基本方針、事業計画・予算を検討しました。

Ⅱ 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

（1） 国際協力センター運営事業（一部横浜市受託事業 決算額：190,219,185 円）

横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球的規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい 21 地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行いました。

ア 国際機関支援

（ア） 国際協力センターの管理運営

ａ 入居機関（2023.3 月末日現在）

機関名	占有面積
国際熱帯木材機関（ITTO）	910.93 ㎡
国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所	296.20 ㎡
国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所	200.00 ㎡
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）	729.05 ㎡
シティネット横浜プロジェクトオフィス（CITYNET）	113.23 ㎡
Y-PORT センター公民連携オフィス	887.88 ㎡
YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE(YUSA)	22.8 ㎡
国連国際農業開発基金(IFAD)	200.00 ㎡

ｂ 施設営繕の推進強化

各種設備の瑕疵による交換等のほか、経年劣化による故障・稼働停止を防ぐ予防的措置

として、消防関係設備を中心に補修・更新工事を実施しました。また、経年劣化により不具合が頻発していた自動扉及び小便器自動洗浄センサーの更新工事を実施しました。

c　防火防災管理レベルの向上

日常管理の実効性向上を目的として、各入居機関・団体毎の防火防災体制（消防計画策定・消防隊編成）の練度を高める訓練等を継続的に進めました。

d　国際協力センター内防火防災訓練の実施

日時	内容
7月28日（木）	火災発生を想定した消火訓練、避難訓練及び救急対応講習（心肺蘇生法等）
9月12日（月）	地震発生を想定した情報伝達、自衛消防隊活動、避難及び避難誘導訓練（パシフィコ横浜自衛消防隊総合防災訓練）
2023年2月7日(火)	地震発生を想定した避難誘導の合同訓練（パシフィコ横浜共同防火・防災訓練）

イ　国際機関の活動支援

（ア）　「国際機関連絡会」

開催時期：5月、7月、9月、11月、2022年1月、3月の第1水曜日

参加者数：延べ71人

（イ）　国際機関活動支援

機関名	支援内容
ITTO（国際熱帯木材機関）	(1) 事務機器リース補助 (2) 第58回理事会開催支援

（ウ）　各種催事等への国際機関の参加支援

各種行事に参加協力し、国際機関の講演・パネル展示、PR活動を行いました。

2　横浜市国際学生会館運営事業（指定管理業務　決算額：97,578,190円　サポーター寄付金20,750円を含む）

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行いました。（指定管理期間：2018年4月から5年間）

ア　宿泊施設の提供　合計115室（定員135人）

居室種類	室数	定員	占有率%（年間平均）
単身室	95	95	94.6%
家族室	10	20	
研究者室	5	10	
臨時宿泊室	5	10	2.4%：43泊

イ　国際理解・国際交流事業

（ア）　国際理解事業

a　児童生徒国際理解事業（出前授業、グローバル人材の育成）

実施日・期間	テーマ・内容	参加者数（人）
6月～2023年2月	留学生による出前授業	受講児童生徒数2515 （派遣延べ21校70クラス ※小学校7校、中学校7校、高校2校、中高貫校5校 授業担当留学生 延べ67
5月～2022年2月	English Lounge in鶴見大学附属中学校・高等学校（全25回）	留学生　3
2023年3月18日	横浜サイエンスフロン	留学生　22

	ティア高校ポスター発表会への協力	
6月29日	横浜市大生によるインタビュー（Stock Base）への協力	留学生　4

b　市民文化交流事業（国際理解講座、交流会、ホームビジット）

実施日・期間	テーマ・内容	受講者数（人）・留学生（人）
5月～7月	春期オンライングループ英会話（全25回）	15・25
8月	夏期オンライン英語サロン（全8回）	8・8
8月	夏期オンライン韓国語サロン（全1回）	1・1
8月	夏期オンライン中国語サロン（全2回）	2・2
9月	夏期オンラインペルシャ語サロン（全1回）	1・1
12月～2月	冬期オンライングループ英会話（全9回）	5・9
8月6日	留学生による文化講座「ネパール」	4・1
12月3日	留学生による文化講座「ベトナム」	17・7
7月30日	【共催】留学生に学ぶマレーシアの多文化社会～言語・教育・食文化～(潮田地区センター)	17・1
2023年2月25日	【共催】ベネチアの魅力～ベネチア留学生の講演会(潮田地区センター)	25・2
2023年3月4日	【共催】留学生に学ぶ　カナダの魅力・多文化共生（寺尾地区センター)	35・1
7月～9月	ホームビジット（夏期）	※コロナ感染拡大防止の為中止
2023年2月～3月	ホームビジット（春期）（全5件）	9・7
4月～3月	民族衣装貸し出し	25着

※ホームビジットボランティア登録者数　13人

（イ）　地域貢献事業

a　災害対策

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
4月23日	潮田交流プラザ合同消防訓練	40
6月15日	安否確認メールの送受信訓練1回目	84
10月23日	地域防災拠点開設訓練@汐入小学校	7
11月6日	潮田西部地区防災訓練@汐入小学校	4
12月10日	3施設合同避難訓練	24
12月10日～17日	防災啓発WEEK（展示）	
2023年1月25日	安否確認メールの送受信訓練2回目	116

b　地域イベント等への参画/参加

実施日	テーマ・内容	参加者数（人）
6月5日（金）	潮田神社祭礼	25
6月16日	本町通四丁目町内清掃	3
7月～8月	鶴見小野町We Trees TSURUMI　イベント メッセージ協力	41
10月29日	鶴見小野町We Trees TSURUMI イベン当日	6
7月23日	西部地区合同納涼祭	29
10月9日	西部地区スポーツの集い	9
9月25日	潮田交流プラザ秋まつり	72
10月15日	つるみ臨海フェスティバル	2

貸　借　対　照　表

2023年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	79,473,724	72,804,375	6,669,349
未収金	45,656,292	79,874,374	△ 34,218,082
立替金	1,279,523	1,173,770	105,753
前払金	2,529,471	659,266	1,870,205
仮払金	35,636	0	35,636
貯蔵品	1,724,281	84,500	1,639,781
流動資産合計	**130,698,927**	**154,596,285**	**△ 23,897,358**
２．固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	194,510,000	98,270,000	96,240,000
定期預金	276,943,972	376,943,972	△ 100,000,000
基本財産合計	471,453,972	475,213,972	△ 3,760,000
(2) 特定資産			
建物附属設備	664,424	742,735	△ 78,311
什器備品	628,860	757,645	△ 128,785
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	26,408,640	20,467,040	5,941,600
横浜市補助対象事業対応特定資産	227,846,022	296,424,447	△ 68,578,425
特定資産合計	257,264,186	320,108,107	△ 62,843,921
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,840,142	2,065,521	△ 225,379
什器備品	843,982	1,425,246	△ 581,264
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	0	27,697,436
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	39,801,560	12,910,767	26,890,793
固定資産合計	**768,519,718**	**808,232,846**	**△ 39,713,128**
資産合計	**899,218,645**	**962,829,131**	**△ 63,610,486**
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	38,186,687	54,708,519	△ 16,521,832
前受金	3,350,636	2,220,271	1,130,365
預り金	9,843,860	9,114,790	729,070
賞与引当金	14,366,847	11,509,251	2,857,596
流動負債合計	**65,748,030**	**77,552,831**	**△ 11,804,801**

科　　目	当年度	前年度	増　減
２．固定負債			
退職給付引当金	38,304,400	32,362,800	5,941,600
固定負債合計	**38,304,400**	**32,362,800**	**5,941,600**
負債合計	**104,052,430**	**109,915,631**	**△ 5,863,201**
Ⅲ　正味財産の部			
１．　指定正味財産			
地方公共団体出捐金	146,700,000	148,270,000	△ 1,570,000
地方公共団体補助金	230,712,967	299,641,067	△ 68,928,100
寄付金	149,450,151	146,969,909	2,480,242
指定正味財産合計	**526,863,118**	**594,880,976**	**△ 68,017,858**
（うち基本財産への充当額）	(293,669,909)	(295,239,909)	(△1,570,000)
（うち特定資産への充当額）	(230,712,967)	(299,641,067)	(△68,928,100)
２．　一般正味財産	**268,303,097**	**258,032,524**	**10,270,573**
（うち基本財産への充当額）	(177,784,063)	(179,974,063)	(△2,190,000)
（うち特定資産への充当額）	(142,579)	(0)	(142,579)
正味財産合計	**795,166,215**	**852,913,500**	**△ 57,747,285**
負債及び正味財産合計	**899,218,645**	**962,829,131**	**△ 63,610,486**

2022年度　正味財産増減計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
① 基本財産運用益	(149,759)	(59,579)	(90,180)
基本財産受取利息	149,759	59,579	90,180
② 特定資産運用益	(1,228)	(16,578)	(△15,350)
特定資産受取利息	409	3,783	△ 3,374
特定資産(補助対象)受取利息	819	12,795	△ 11,976
③ 事業収益	(346,645,373)	(305,205,238)	(41,440,135)
一般会計諸事業収益	7,616,750	5,965,089	1,651,661
賃貸料収益	1,080,732	1,466,705	△ 385,973
学生会館会計諸事業収益	100,500	264,800	△ 164,300
横浜市受託事業収益	202,727,703	161,976,925	40,750,778
横浜市施設管理受託収益	34,189,170	37,766,719	△ 3,577,549
指定管理者受託収益	100,930,518	97,765,000	3,165,518
④ 受取補助金等	(267,767,174)	(216,627,523)	(51,139,651)
受取横浜市補助金	198,685,074	147,509,035	51,176,039
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	68,928,100	68,964,488	△ 36,388
⑤ 受取負担金	(22,473,189)	(22,511,735)	(△38,546)
受取負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	252,189	290,735	△ 38,546
⑥ 受取寄付金	(8,151,343)	(117,571)	(8,033,772)
受取寄付金	35,000	117,571	△ 82,571
受取寄付金振替額	8,116,343	0	8,116,343
⑦ 雑収益	(4,455,356)	(3,050,831)	(1,404,525)
受取利息	778	1,902	△ 1,124
会館設備機器受取利用料	4,117,660	2,765,928	1,351,732
雑収益	336,918	283,001	53,917
経常収益計	**649,643,422**	**547,589,055**	**102,054,367**
（２）経常費用			
① 事業費	(571,959,257)	(472,573,637)	(99,385,620)
給料手当	107,261,582	101,669,432	5,592,150
退職給付費用	5,440,500	2,620,000	2,820,500
賞与引当金繰入額	11,300,403	8,410,005	2,890,398
法定福利費	21,754,717	20,965,066	789,651
福利厚生費	413,615	874,470	△ 460,855
臨時雇賃金	85,372,991	71,401,817	13,971,174

科　　目	当年度	前年度	増　減
人材派遣委託費	11,395,099	11,084,299	310,800
会議費	371,789	71,216	300,573
旅費交通費	3,418,631	2,354,112	1,064,519
通信運搬費	3,227,268	9,212,996	△ 5,985,728
IT関連費	5,910,957	0	5,910,957
減価償却費	899,759	558,316	341,443
消耗什器備品費	2,617,453	2,306,972	310,481
消耗品費	5,425,523	6,880,349	△ 1,454,826
修繕費	11,391,884	17,914,522	△ 6,522,638
印刷製本費	1,559,442	1,645,991	△ 86,549
広告宣伝費	42,559	10,483	32,076
光熱水料費	23,274,998	16,445,569	6,829,429
賃借料	4,928,359	5,049,247	△ 120,888
共益費	108,414,216	108,524,838	△ 110,622
保険料	468,487	348,612	119,875
諸謝金	19,555,875	14,788,435	4,767,440
租税公課	18,388,621	14,634,995	3,753,626
支払負担金	1,206,008	1,166,950	39,058
支払寄付金	7,999,083	0	7,999,083
委託費	42,233,349	41,941,319	292,030
支払助成金	65,255,927	7,909,968	57,345,959
雑費	1,225,829	1,151,856	73,973
受託財産購入費	1,204,333	2,631,802	△ 1,427,469
② 管理費	(65,223,592)	(73,176,899)	(△7,953,307)
役員報酬	7,937,686	15,524,906	△ 7,587,220
給料手当	32,271,970	34,632,647	△ 2,360,677
退職給付費用	501,100	388,900	112,200
賞与引当金繰入額	2,786,579	2,817,293	△ 30,714
法定福利費	5,536,002	8,599,409	△ 3,063,407
福利厚生費	217,128	356,524	△ 139,396
旅費交通費	48,713	42,289	6,424
通信運搬費	289,129	316,250	△ 27,121
IT関連費	118,988	0	118,988
減価償却費	269,520	198,719	70,801
消耗什器備品費	482,429	221,552	260,877
消耗品費	187,824	176,875	10,949
修繕費	283,800	239,742	44,058
印刷製本費	37,054	37,506	△ 452
広告宣伝費	0	15,000	△ 15,000
賃借料	55,290	59,724	△ 4,434
共益費	10,439,098	4,081,091	6,358,007
保険料	102,512	185,056	△ 82,544

科　　目	当年度	前年度	増　減
諸謝金	2,753,000	2,917,200	△ 164,200
租税公課	66,993	94,223	△ 27,230
支払負担金	293,000	332,300	△ 39,300
委託費	352,378	1,598,636	△ 1,246,258
雑費	193,399	341,057	△ 147,658
経常費用計	**637,182,849**	**545,750,536**	**91,432,313**
評価損益等調整前当期経常増減額	**12,460,573**	**1,838,519**	**10,622,054**
評価損益等計	**△ 2,190,000**	**0**	**△ 2,190,000**
当期経常増減額	**10,270,573**	**1,838,519**	**8,432,054**
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
受取横浜市補助金振替額	0	61,688,950	△ 61,688,950
経常外収益計	**0**	**61,688,950**	**△ 61,688,950**
（２）経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**61,688,950**	**△ 61,688,950**
当期一般正味財産増減額	**10,270,573**	**63,527,469**	**△ 53,256,896**
一般正味財産期首残高	**258,032,524**	**194,505,055**	**63,527,469**
一般正味財産期末残高	**268,303,097**	**258,032,524**	**10,270,573**
Ⅱ指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(0)	(1,279,807)	(△1,279,807)
受取横浜市補助金	0	1,279,807	△ 1,279,807
② 受取寄付金	(10,596,585)	(0)	(10,596,585)
受取ﾖｰｸｻﾎﾟｰﾀｰ	10,596,585	0	10,596,585
③ 基本財産評価損	(△1,570,000)	(△1,730,000)	(160,000)
基本財産評価損	△ 1,570,000	△ 1,730,000	160,000
④ 一般正味財産への振替額	(△77,044,443)	(△130,653,438)	(53,608,995)
一般正味財産への振替額	△ 77,044,443	△ 130,653,438	53,608,995
当期指定正味財産増減額	**△ 68,017,858**	**△ 131,103,631**	**63,085,773**
指定正味財産期首残高	**594,880,976**	**725,984,607**	**△ 131,103,631**
指定正味財産期末残高	**526,863,118**	**594,880,976**	**△ 68,017,858**
Ⅲ正味財産期末残高	**795,166,215**	**852,913,500**	**△ 57,747,285**

2022年度　正味財産増減計算書内訳表

（2022年4月1日から2023年3月31日）　　（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合　　計
Ⅰ一般正味財産増減の部				
１．経常増減の部				
（１）経常収益				
① 基本財産運用益	(113,939)	(35,820)	(0)	(149,759)
基本財産受取利息	113,939	35,820		149,759
② 特定資産運用益	(819)	(409)	(0)	(1,228)
特定資産受取利息		409		409
特定資産(補助対象)受取利息	819			819
③ 事業収益	(346,645,373)	(0)	(0)	(346,645,373)
一般会計諸事業収益	7,616,750			7,616,750
賃貸料収益	1,080,732			1,080,732
学生会館会計諸事業収益	100,500			100,500
横浜市受託事業収益	202,727,703			202,727,703
横浜市施設管理受託収益	34,189,170			34,189,170
指定管理者受託収益	100,930,518			100,930,518
④ 受取補助金等	(203,103,123)	(64,664,051)	(0)	(267,767,174)
受取横浜市補助金	134,214,074	64,471,000		198,685,074
受取横浜商工会議所補助金	0	100,000		100,000
受取横浜貿易協会補助金	0	54,000		54,000
受取横浜市補助金振替額	68,889,049	39,051		68,928,100
⑤ 受取負担金	(22,473,189)	(0)	(0)	(22,473,189)
受取国庫負担金	22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金	252,189			252,189
⑥ 受取寄付金	(8,151,343)	(0)	(0)	(8,151,343)
受取寄付金	35,000			35,000
受取寄付金振替額	8,116,343			8,116,343
⑦ 雑収益	(4,331,353)	(124,003)	(0)	(4,455,356)
受取利息	489	289		778
会館設備機器受取利用料	4,117,660			4,117,660
雑収益	213,204	123,714		336,918
経常収益計	**584,819,139**	**64,824,283**	**0**	**649,643,422**

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合　　計
（２）経常費用				
① 事業費	(571,959,257)	(0)	(0)	(571,959,257)
給料手当	107,261,582			107,261,582
退職給付費用	5,440,500			5,440,500
賞与引当金繰入額	11,300,403			11,300,403
法定福利費	21,754,717			21,754,717
福利厚生費	413,615			413,615
臨時雇賃金	85,372,991			85,372,991
人材派遣委託費	11,395,099			11,395,099
会議費	371,789			371,789
旅費交通費	3,418,631			3,418,631
通信運搬費	3,227,268			3,227,268
IT関連費	5,910,957			5,910,957
減価償却費	899,759			899,759
消耗什器備品費	2,617,453			2,617,453
消耗品費	5,425,523			5,425,523
修繕費	11,391,884			11,391,884
印刷製本費	1,559,442			1,559,442
広告宣伝費	42,559			42,559
光熱水料費	23,274,998			23,274,998
賃借料	4,928,359			4,928,359
共益費	108,414,216			108,414,216
保険料	468,487			468,487
諸謝金	19,555,875			19,555,875
租税公課	18,388,621			18,388,621
支払負担金	1,206,008			1,206,008
支払寄付金	7,999,083			7,999,083
委託費	42,233,349			42,233,349
支払助成金	65,255,927			65,255,927
雑費	1,225,829			1,225,829
受託財産購入費	1,204,333			1,204,333

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合　　計
② 管理費		(65,223,592)	(0)	(65,223,592)
役員報酬		7,937,686		7,937,686
給料手当		32,271,970		32,271,970
退職給付費用		501,100		501,100
賞与引当金繰入額		2,786,579		2,786,579
法定福利費		5,536,002		5,536,002
福利厚生費		217,128		217,128
旅費交通費		48,713		48,713
通信運搬費		289,129		289,129
IT関連費		118,988		118,988
減価償却費		269,520		269,520
消耗什器備品費		482,429		482,429
消耗品費		187,824		187,824
修繕費		283,800		283,800
印刷製本費		37,054		37,054
広告宣伝費		0		0
賃借料		55,290		55,290
共益費		10,439,098		10,439,098
保険料		102,512		102,512
諸謝金		2,753,000		2,753,000
租税公課		66,993		66,993
支払負担金		293,000		293,000
委託費		352,378		352,378
雑費		193,399		193,399
経常費用計	571,959,257	65,223,592	0	637,182,849
評価損益等調整前当期経常増減額	12,859,882	△ 399,309	0	12,460,573
基本財産評価損益等	0	△ 2,190,000	0	△ 2,190,000
評価損益等計	0	△ 2,190,000	0	△ 2,190,000
当期経常増減額	12,859,882	△ 2,589,309	0	10,270,573

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合　　計
２．経常外増減の部				
（１）経常外収益				
受取横浜市補助金振替額				
経常外収益計	0	0	0	0
（２）経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	12,859,882	△ 2,589,309	0	10,270,573
一般正味財産期首残高				258,032,524
一般正味財産期末残高				268,303,097
Ⅱ指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	(10,596,585)			(10,596,585)
受取ﾖｰｸｻﾎﾟｰﾀｰ	10,596,585			10,596,585
② 基本財産評価損	(△1,570,000)	(0)	(0)	(△1,570,000)
基本財産評価損	△ 1,570,000			△ 1,570,000
③ 一般正味財産への振替額	(△77,005,392)	(△39,051)	(0)	(△77,044,443)
一般正味財産への振替額	△ 77,005,392	△ 39,051		△ 77,044,443
当期指定正味財産増減額	△ 78,575,392	△ 39,051	0	△ 68,017,858
指定正味財産期首残高				594,880,976
指定正味財産期末残高				526,863,118
Ⅲ正味財産期末残高				795,166,215

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は総平均法により算定)によっている。

時価のないもの

移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

それぞれ次の方法による。

有形固定資産 ・・・ 定率法

(ただし平成28年4月1日以降取得した建物付附属設備、構築物については定額法)

無形固定資産 ・・・ 定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は自己都合期末要支給額に基づいて計算している。

・賞与引当金

役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

・貸倒引当金

債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収見込み額を計上している。

ただし、当年度については上記に該当する債権がないため計上していない。

(4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の売買取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。ただし、リース契約1件あたりリース料の総額が300万円以下のリース取引については、オペレーティングリース取引の会計処理に準じている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	98,270,000	101,730,000	5,490,000	194,510,000
定期預金	376,943,972		100,000,000	276,943,972
小　　計	475,213,972	101,730,000	105,490,000	471,453,972
特定資産				
建物附属設備(共用)	742,731	0	78,310	664,421
建物附属設備(協力ｾﾝﾀｰ用)	4	0	1	3
(建物附属設備計)	*(742,735)*	*(0)*	*(78,311)*	*(664,424)*
什器備品(共用)	192,753	155,540	58,369	289,924
什器備品(協力ｾﾝﾀｰ用)	564,892	0	225,956	338,936
(什器備品計)	*(757,645)*	*(155,540)*	*(284,325)*	*(628,860)*
電話加入権(共用)	1,716,240	0	0	1,716,240
退職給付引当資産	20,467,040	5,941,600	0	26,408,640
横浜市補助対象事業対応特定資産	296,424,447		68,578,425	227,846,022
小　　計	320,108,107	6,097,140	68,941,061	257,264,186
合　　計	795,322,079	107,827,140	174,431,061	728,718,158

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科　　目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	194,510,000	(96,700,000)	(97,810,000)	(0)
定期預金	276,943,972	(196,969,909)	(79,974,063)	(0)
小　　計	471,453,972	(293,669,909)	(177,784,063)	(0)
特定資産				
建物附属設備(共用)	664,421	(664,421)	(0)	(0)
建物附属設備(協力ｾﾝﾀｰ用)	3	(3)	(0)	(0)
(建物附属設備計)	*(664,424)*	*(664,424)*	*(0)*	*(0)*
什器備品(共用)	289,924	(147,345)	(142,579)	(0)
什器備品(協力ｾﾝﾀｰ用)	338,936	(338,936)	(0)	(0)
(什器備品計)	*(628,860)*	*(486,281)*	*(142,579)*	*(0)*
電話加入権(共用)	1,716,240	(1,716,240)	(0)	(0)
退職給付引当資産	26,408,640	(0)	(0)	(26,408,640)
横浜市補助対象事業対応特定資産	227,846,022	(227,846,022)	(0)	(0)
小　　計	257,264,186	(230,712,967)	(142,579)	(26,408,640)
合　　計	728,718,158	(524,382,876)	(177,926,642)	(26,408,640)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備(共用)	9,952,299	7,144,047	2,808,252
建物附属設備(協力ｾﾝﾀｰ用)	13,932,137	13,932,134	3
(建物附属設備計)	*(23,884,436)*	*(21,076,181)*	*(2,808,255)*
什器備品(共用)	7,020,298	5,402,299	1,617,999
什器備品(協力ｾﾝﾀｰ用)	650,120	338,936	311,184
(什器備品計)	*(7,670,418)*	*(5,741,235)*	*(1,929,183)*
合　　計	31,554,854	26,817,416	4,737,438

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
【補助金】						
横浜市国際交流協会補助金	横浜市					
前期繰越		299,076,171		68,702,143	230,374,028	指定正味財産
当期補助金(一般会計分)		0	64,471,000	64,471,000	0	指定正味財産
横浜市国際交流協会(国際協力ｾﾝﾀｰ分)補助金	横浜市					
前期繰越		564,896	0	225,957	338,939	指定正味財産
当期補助金		0	132,381,877	132,381,877	0	―
横浜市国際交流協会補助金	横浜商工会議所	0	100,000	100,000	0	―
横浜市国際交流協会補助金	横浜貿易協会	0	54,000	54,000	0	―
					0	―
合　　計		299,641,067	197,006,877	265,934,977	230,712,967	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内　　容	金　　額
経常収益への振替額	
寄付金利用による振替額	8,116,343
減価償却費計上による振替額	349,675
特定資産取崩による振替額	68,578,425
経常外収益への振替額	0
退職金支払いに伴う振替額	0
合　　計	77,044,443

7. 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

8. 退職給付会計

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度としての退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務・・・　38,304,400

(3) 勤務費用・・・・・　5,941,600

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

附　属　明　細　書

1　基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

2　引当金の明細

（単位:円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	32,362,800	5,941,600	0	0	38,304,400
賞与引当金	11,509,251	14,366,847	11,509,251	0	14,366,847

財　産　目　録

2023年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現金	手元保管	運転資金として	293,125
	預金	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として	26,551,316
		三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として (協力ｾﾝﾀｰ運営事業)	17,266,254
		横浜銀行本店	運転資金として	305,000
		横浜銀行市庁支店	募金口として	890,461
		横浜信用金庫潮田支店	学生会館居室料預り	7,892,965
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金として	11,658,430
		横浜信用金庫潮田支店	運転資金として (学生会館自主事業)	14,077,431
		クイーンズスクエア横浜郵便局	運転資金として	533,945
		クイーンズスクエア横浜郵便局	寄付金口として	4,797
			＜現金預金計＞	**79,473,724**
	未収金	横浜市	ｳｸﾗｲﾅ避難民支援事業受託料	10,279,000
		横浜市	ｳｸﾗｲﾅ交流ｶﾌｪ運営事業委託料	6,000,000
		横浜市	南ﾗｳﾝｼﾞ共生地域づくり事業受託料	5,225,000
		その他26件	公益目的事業及び管理目的業務	24,152,292
			＜未収金計＞	**45,656,292**
	立替金	地域ｹｱﾌﾟﾗｻﾞ	光熱水費3月分	1,242,606
		その他1件	公益目的事業及び管理目的業務	36,917
			＜立替金計＞	**1,279,523**
	前払金	ｱｲﾘｽﾁﾄｾ㈱	ﾃﾚｷｭｰﾌﾞ設置購入　手付金	2,000,000
		その他14件	公益目的事業	529,471
			＜前払金計＞	**2,529,471**
	仮払金	諸謝金	二重払い	35,636
			＜仮払金計＞	**35,636**
	貯蔵品	寄付物品	ウクライナ避難民用寄付物品繰越分	1,473,281
		その他3件	謝礼用金券	251,000
			＜貯蔵品計＞	**1,724,281**
流動資産合計				130,698,927
（固定資産） 基本財産	通知預金	三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、運用益を管理運営費の財源としている。	532,493
	定期預金	横浜銀行本店	同　上	79,441,570
	投資有価証券	第42回東京電力PG債	同　上	97,810,000
	定期預金	横浜銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源としている。	50,000,000
	定期預金	横浜銀行本店	同　上	146,969,909
	投資有価証券	第61回国際協力機構債	同　上	96,700,000
				471,453,972

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	建物附属設備	事務所レイアウト変更工事等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	533,718
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	130,706
			＜建物附属設備計＞	**664,424**
	什器備品	書棚、大型スクリーン等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	571,826
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	57,034
			＜什器備品計＞	**628,860**
	電話加入権	電話回線(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,378,619
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	337,621
			＜電話加入権計＞	**1,716,240**
	退職給付引当資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	職員に対する退職金の支払に備えた預金	5,200,440
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	10,000,000
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	5,266,600
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	5,941,600
			＜退職給付引当資産計＞	**26,408,640**
	横浜市補助対象事業対応特定資産	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益及び原資を公益目的事業共用の財源としている。	100,000,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	100,000,000
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	5,672,895
		通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	12,731,552
		普通預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同　上	9,441,575
			〈横浜市補助対象事業対応特定資産計〉	**227,846,022**
	特定資産合計			257, 264, 186

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物附属設備	スチールパーテーション工事	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,478,147
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	361,995
			＜建物附属設備＞	1,840,142
	什器備品	テレビ等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	677,953
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	166,029
			＜什器備品＞	843,982
	基本財産運用収入調整資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、基本財産運用収入の補てん財源として管理運営費、公益目的事業費に使用している。	27,697,436
			＜基本財産運用収入調整資産＞	27,697,436
	経営安定積立資産	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	管理運営用財産であり、学生会館指定管理料の補てん財源として会館運営費に使用している。	2,500,000
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	5,420,000
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	1,500,000
			＜経営安定積立資産＞	9,420,000
	その他固定資産合計			39,801,560
固定資産合計				768,519,718
資産合計				899,218,645
(流動負債)				
	未払金	(株)横浜国際平和会議場	光熱水費3月分	4,482,673
		横浜市	2022年度受託料概算払精算　戻入	3,963,268
		職員	多文化共生総合相談センター他アルバイト賃金3月分	2,832,074
		その他　102件	公益目的事業及び管理目的業務	26,908,672
			＜未払金計＞	38,186,687
	前受金	語学講座参加者	2023年度語学講座参加費	3,170,475
		その他20件	公益目的事業	180,161
			＜前受金計＞	3,350,636
	預り金	役職員	住民税(3件)(一般会計)	491,500
		役職員、事業協力者	所得税(52件)(一般会計)	313,424
		学生会館居室料	2022年度分	7,488,700
		その他27件	公益目的事業及び管理目的業務ほか	1,550,236
			＜預り金計＞	9,843,860
	賞与引当金	役職員	役職員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	14,366,847
			＜賞与引当金計＞	14,366,847
流動負債合計				65,748,030
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金	38,304,400
			＜退職給付引当金計＞	38,304,400
固定負債合計				38,304,400
負債合計				104,052,430
正味財産				795,166,215

貸 借 対 照 表 総 括 表

2023年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合　　計
Ⅰ　資産の部					
１．流動資産					
現金預金	28,520,492	17,266,254	33,686,978		79,473,724
未収金	56,457,970	138,199	2,973,518	△ 13,913,395	45,656,292
立替金			1,279,523		1,279,523
前払金	2,504,697		24,774		2,529,471
仮払金	35,636				35,636
貯蔵品	1,549,781		174,500		1,724,281
流動資産合計	**89,068,576**	**17,404,453**	**38,139,293**	**△ 13,913,395**	**130,698,927**
２．固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	194,510,000				194,510,000
定期預金	276,943,972				276,943,972
基本財産合計	471,453,972	0	0	0	471,453,972
(2) 特定資産					
建物附属設備	664,421	3			664,424
什器備品	289,924	338,936			628,860
電話加入権	1,716,240				1,716,240
退職給付引当資産	26,408,640				26,408,640
横浜市補助対象事業対応特定資産	227,846,022				227,846,022
特定資産合計	256,925,247	338,939	0	0	257,264,186
(3) その他固定資産					
建物附属設備	1,840,142				1,840,142
什器備品	843,982				843,982
基本財産運用収入調整資産	27,697,436				27,697,436
経営安定積立資産			9,420,000		9,420,000
その他固定資産合計	30,381,560	0	9,420,000	0	39,801,560
固定資産合計	**758,760,779**	**338,939**	**9,420,000**	**0**	**768,519,718**
資産合計	**847,829,355**	**17,743,392**	**47,559,293**	**△ 13,913,395**	**899,218,645**
Ⅱ　負債の部					
１．流動負債					
未払金	27,090,132	17,314,392	7,695,558	△ 13,913,395	38,186,687
前受金	3,260,575	90,061			3,350,636
預り金	1,111,333		8,732,527		9,843,860
賞与引当金	11,977,877	418,542	1,970,428		14,366,847
流動負債合計	**43,439,917**	**17,822,995**	**18,398,513**	**△ 13,913,395**	**65,748,030**

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合　　計
２．固定負債					
退職給付引当金	38,304,400				38,304,400
固定負債合計	**38,304,400**	**0**	**0**	**0**	**38,304,400**
負債合計	**81,744,317**	**17,822,995**	**18,398,513**	**△ 13,913,395**	**104,052,430**
Ⅲ　正味財産の部					
１．　指定正味財産					
地方公共団体出捐金	146,700,000				146,700,000
地方公共団体補助金	230,374,028	338,939			230,712,967
寄付金	149,450,151				149,450,151
指定正味財産合計	**526,524,179**	**338,939**	**0**	**0**	**526,863,118**
（うち基本財産への充当額）	(293,669,909)				(293,669,909)
（うち特定資産への充当額）	(230,374,028)	(338,939)			(230,712,967)
２．　一般正味財産	**239,560,859**	**△ 418,542**	**29,160,780**	**0**	**268,303,097**
（うち基本財産への充当額）	(177,784,063)				(177,784,063)
（うち特定資産への充当額）	(142,579)				(142,579)
正味財産合計	**766,085,038**	**△ 79,603**	**29,160,780**	**0**	**795,166,215**
負債及び正味財産合計	**847,829,355**	**17,743,392**	**47,559,293**	**△ 13,913,395**	**899,218,645**

2022年度　正味財産増減計算書内訳表

（2022年4月1日から2023年3月31日）

（単位：円）

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合計
Ⅰ一般正味財産増減の部					
１．経常増減の部					
（１）経常収益					
① 基本財産運用益	(149,759)	(0)	(0)	(0)	(149,759)
基本財産受取利息	149,759				149,759
② 特定資産運用益	(1,228)	(0)	(0)	(0)	(1,228)
特定資産受取利息	409				409
特定資産(補助対象)受取利息	819				819
③ 事業収益	(210,344,453)	(35,269,902)	(101,031,018)	(0)	(346,645,373)
一般会計諸事業収益	7,616,750				7,616,750
賃貸料収益		1,080,732			1,080,732
学生会館会計諸事業収益			100,500		100,500
横浜市受託事業収益	202,727,703				202,727,703
横浜市施設管理受託収益		34,189,170			34,189,170
指定管理者受託収益			100,930,518		100,930,518
④ 受取補助金等	(135,179,318)	(132,587,856)	(0)	(0)	(267,767,174)
受取横浜市補助金	66,323,175	132,361,899			198,685,074
受取横浜商工会議所補助金	100,000				100,000
受取横浜貿易協会補助金	54,000				54,000
受取横浜市補助金振替額	68,702,143	225,957			68,928,100
⑤ 受取負担金	(0)	(22,473,189)	(0)	(0)	(22,473,189)
受取国庫負担金		22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金		252,189			252,189
⑥ 受取寄付金	(8,131,343)	(0)	(20,000)	(0)	(8,151,343)
受取寄付金	15,000		20,000		35,000
受取寄付金振替額	8,116,343				8,116,343
⑦ 雑収益	(180,212)	(114,195)	(4,160,949)	(0)	(4,455,356)
受取利息	289		489		778
会館設備機器受取利用料			4,117,660		4,117,660
雑収益	179,923	114,195	42,800		336,918
経常収益計	**353,986,313**	**190,445,142**	**105,211,967**	**0**	**649,643,422**
（２）経常費用					
① 事業費	(283,825,221)	(190,616,130)	(97,517,906)	(0)	(571,959,257)
在住外国人の自立支援事業費	264,966,443				264,966,443
グローバル人材育成を支援する事業費	18,858,778				18,858,778
国際協力センター運営事業費		190,616,130			190,616,130
学生会館管理運営事業費			97,517,906		97,517,906
② 管理費	(65,223,592)	(0)	(0)	(0)	(65,223,592)
人件費	49,033,337				49,033,337
事務局運営費	16,190,255				16,190,255
経常費用計	**349,048,813**	**190,616,130**	**97,517,906**	**0**	**637,182,849**
評価損益等調整前当期計上増減額	**4,937,500**	**△ 170,988**	**7,694,061**	**0**	**12,460,573**
基本財産評価損益等	**△ 2,190,000**	**0**	**0**	**0**	**△ 2,190,000**
評価損益等計	**△ 2,190,000**	**0**	**0**	**0**	**△ 2,190,000**
当期経常増減額	**2,747,500**	**△ 170,988**	**7,694,061**	**0**	**10,270,573**

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合計
２．経常外増減の部					
（１）経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
（２）経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,747,500	△ 170,988	7,694,061	0	10,270,573
一般正味財産期首残高	236,813,359	△ 247,554	21,466,719	0	258,032,524
一般正味財産期末残高	239,560,859	△ 418,542	29,160,780	0	268,303,097
Ⅱ指定正味財産増減の部					
① 受取寄付金	(10,596,585)				(10,596,585)
受取ﾖｰｸｻﾎﾟｰﾀｰ	10,596,585				10,596,585
② 基本財産評価損益	(△1,570,000)	(0)	(0)	(0)	(△1,570,000)
基本財産評価損益	△ 1,570,000				△ 1,570,000
③ 一般正味財産への振替額	(△76,818,486)	(△225,957)	(0)	(0)	(△77,044,443)
一般正味財産への振替額	△ 76,818,486	△ 225,957			△ 77,044,443
当期指定正味財産増減額	△ 67,791,901	△ 225,957	0	0	△ 68,017,858
指定正味財産期首残高	594,316,080	564,896	0	0	594,880,976
指定正味財産期末残高	526,524,179	338,939	0	0	526,863,118
Ⅲ正味財産期末残高	766,085,038	△ 79,603	29,160,780	0	795,166,215

（一般会計）

貸　借　対　照　表

2023年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	28,520,492	21,140,164	7,380,328
未収金	56,457,970	92,664,428	△ 36,206,458
前払金	2,504,697	558,033	1,946,664
仮払金	35,636	0	35,636
貯蔵品	1,549,781	0	1,549,781
流動資産合計	**89,068,576**	**114,362,625**	**△ 25,294,049**
２．固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	194,510,000	98,270,000	96,240,000
定期預金	276,943,972	376,943,972	△ 100,000,000
基本財産合計	471,453,972	475,213,972	△ 3,760,000
(2) 特定資産			
建物附属設備	664,421	742,731	△ 78,310
什器備品	289,924	192,753	97,171
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	26,408,640	20,467,040	5,941,600
横浜市補助対象事業対応特定資産	227,846,022	296,424,447	△ 68,578,425
特定資産合計	256,925,247	319,543,211	△ 62,617,964
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,840,142	2,065,521	△ 225,379
什器備品	843,982	1,425,246	△ 581,264
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	0	27,697,436
その他固定資産合計	30,381,560	3,490,767	26,890,793
固定資産合計	**758,760,779**	**798,247,950**	**△ 39,487,171**
資産合計	**847,829,355**	**912,610,575**	**△ 64,781,220**
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	27,090,132	36,643,631	△ 9,553,499
前受金	3,260,575	2,130,210	1,130,365
預り金	1,111,333	1,113,510	△ 2,177
賞与引当金	11,977,877	9,230,985	2,746,892
流動負債合計	**43,439,917**	**49,118,336**	**△ 5,678,419**

科　　目	当年度	前年度	増　減
２．固定負債			
退職給付引当金	38,304,400	32,362,800	5,941,600
固定負債合計	**38,304,400**	**32,362,800**	**5,941,600**
負債合計	**81,744,317**	**81,481,136**	**263,181**
Ⅲ　正味財産の部			
１．　指定正味財産			
地方公共団体出捐金	146,700,000	148,270,000	△ 1,570,000
地方公共団体補助金	230,374,028	299,076,171	△ 68,702,143
寄付金	149,450,151	146,969,909	2,480,242
指定正味財産合計	**526,524,179**	**594,316,080**	**△ 67,791,901**
（うち基本財産への充当額）	(293,669,909)	(295,239,909)	(△1,570,000)
（うち特定資産への充当額）	(230,374,028)	(299,076,171)	(△68,702,143)
２．　一般正味財産	**239,560,859**	**236,813,359**	**2,747,500**
（うち基本財産への充当額）	(177,784,063)	(179,974,063)	**△ 2,190,000**
（うち特定資産への充当額）	(142,579)	(0)	**142,579**
正味財産合計	**766,085,038**	**831,129,439**	**△ 65,044,401**
負債及び正味財産合計	**847,829,355**	**912,610,575**	**△ 64,781,220**

（一般会計）

正味財産増減計算書

202年4月1日から2023年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	(149,759)	(59,579)	(90,180)
基本財産受取利息	149,759	59,579	90,180
② 特定資産運用益	(1,228)	(16,578)	(△15,350)
特定資産受取利息	409	3,783	△ 3,374
特定資産(補助対象)受取利息	819	12,795	△ 11,976
③ 事業収益	(210,344,453)	(167,942,014)	(42,402,439)
一般会計諸事業収益	7,616,750	5,965,089	1,651,661
横浜市受託事業収益	202,727,703	161,976,925	40,750,778
④ 受取補助金等	(135,179,318)	(146,660,690)	(△11,481,372)
受取横浜市補助金	66,323,175	77,623,593	△ 11,300,418
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	68,702,143	68,883,097	△ 180,954
⑤ 受取寄付金	(8,131,343)	(67,571)	(8,063,772)
受取寄付金	15,000	67,571	△ 52,571
受取寄付金振替額	8,116,343	0	8,116,343
⑥ 雑収益	(180,212)	(130,513)	(49,699)
受取利息	289	642	△ 353
雑収益	179,923	129,871	50,052
経常収益計	**353,986,313**	**314,876,945**	**39,109,368**
（2）経常費用			
①　事業費	(283,825,221)	(237,452,547)	(46,372,674)
①-1 在住外国人の自立支援事業	(264,966,443)	(219,186,201)	(45,780,242)
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費	56,568,233	20,927,421	35,640,812
ラウンジ連携事業費	6,449,172	6,804,124	△ 354,952
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費	36,142,725	34,832,616	1,310,109
日本語学習コーディネート事業費	10,350,644	10,531,613	△ 180,969
多言語情報発信事業費	10,204,201	7,962,958	2,241,243
多言語サポーター派遣・紹介事業費	27,012,262	26,681,272	330,990
外国につながる子ども・若者支援事業費	1,411,227	1,421,155	△ 9,928
国際交流情報提供・広報事業費	8,922,312	10,727,238	△ 1,804,926
外国人災害時対応事業費	3,913,227	2,384,213	1,529,014
なか国際交流ラウンジ運営事業費	21,877,965	19,632,322	2,245,643
みなみ市民活動・多文化共生ﾗｳﾝｼﾞ運営事業費	33,520,552	35,860,704	△ 2,340,152

科　　目	当年度	前年度	増　減
鶴見国際交流ラウンジ運営事業費	35,134,163	30,636,669	4,497,494
共通経費	13,459,760	10,783,896	2,675,864
①-2 グローバル人材育成を支援する事業	(18,858,778)	(18,266,346)	(592,432)
地球市民プログラム事業費	13,236,123	11,596,342	1,639,781
国際協力・交流ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ事業費	4,995,791	6,153,106	△ 1,157,315
共通経費	626,864	516,898	109,966
② 管理費	(65,223,592)	(73,176,899)	(△7,953,307)
人件費	49,033,337	61,963,155	△ 12,929,818
事務局運営費	16,190,255	11,213,744	4,976,511
経常費用計	**349,048,813**	**310,629,446**	**38,419,367**
評価損益等調整前当期経常増減額	**4,937,500**	**4,247,499**	**690,001**
基本財産評価損益等	△ 2,190,000	0	△ 2,190,000
評価損益等計	**△ 2,190,000**	**0**	**△ 2,190,000**
当期経常増減額	**2,747,500**	**4,247,499**	**△ 1,499,999**
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
受取横浜市補助金振替額	0	61,688,950	△ 61,688,950
経常外収益計	**0**	**61,688,950**	**△ 61,688,950**
（２）経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**61,688,950**	**△ 61,688,950**
当期一般正味財産増減額	**2,747,500**	**65,936,449**	**△ 63,188,949**
一般正味財産期首残高	**236,813,359**	**170,876,910**	**65,936,449**
一般正味財産期末残高	**239,560,859**	**236,813,359**	**2,747,500**

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅱ指定正味財産増減の部			
①　受取補助金等	(0)	(747,407)	(△747,407)
受取横浜市補助金	0	747,407	△ 747,407
②　受取寄付金	(10,596,585)	0	(10,596,585)
受取ﾖｰｸｻﾎﾟｰﾀｰ	10,596,585	0	10,596,585
③　基本財産評価損	(△1,570,000)	(△1,730,000)	(160,000)
基本財産評価損	△ 1,570,000	△ 1,730,000	160,000
④　一般正味財産への振替額	(△76,818,486)	(△130,572,047)	(53,753,561)
一般正味財産への振替額	△ 76,818,486	△ 130,572,047	53,753,561
当期指定正味財産増減額	**△ 67,791,901**	**△ 131,554,640**	**63,762,739**
指定正味財産期首残高	**594,316,080**	**725,870,720**	**△ 131,554,640**
指定正味財産期末残高	**526,524,179**	**594,316,080**	**△ 67,791,901**
Ⅲ正味財産期末残高	**766,085,038**	**831,129,439**	**△ 65,044,401**

事業費/管理費形態別科目内訳表

(2022年度一般会計)

(単位：円)

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
（２）経常費用			
①　事業費			
①-1 在住外国人の自立支援事業			
給料手当	70,305,022	62,542,026	7,762,996
退職給付費用	4,915,211	2,314,331	2,600,880
賞与引当金繰入額	8,330,275	5,718,755	2,611,520
法定福利費	15,196,817	14,133,235	1,063,582
福利厚生費	237,678	644,620	△ 406,942
臨時雇賃金	78,505,660	64,287,020	14,218,640
人材派遣委託費	7,832,384	7,435,955	396,429
会議費	18,663	0	18,663
旅費交通費	3,287,354	2,258,475	1,028,879
通信運搬費	2,190,953	7,962,518	△ 5,771,565
IT関連費	5,702,250	0	5,702,250
減価償却費	608,745	421,284	187,461
消耗什器備品費	1,970,937	575,572	1,395,365
消耗品費	3,269,053	2,417,920	851,133
修繕費	55,053	196,738	△ 141,685
印刷製本費	1,005,688	1,301,393	△ 295,705
光熱水料費	4,060,024	2,606,054	1,453,970
賃借料	1,697,620	1,446,450	251,170
共益費	2,059,980	6,758,306	△ 4,698,326
保険料	305,114	192,895	112,219
諸謝金	15,810,155	12,057,945	3,752,210
租税公課	13,475,434	10,796,565	2,678,869
支払負担金	10,000	40,000	△ 30,000
支払寄付金	7,999,083	0	7,999,083
委託費	13,913,639	10,096,073	3,817,566
雑費	999,318	900,599	98,719
受託財産購入費	1,204,333	2,081,472	△ 877,139

科　　目	当年度	前年度	増　減
在住外国人の自立支援事業費	**264,966,443**	**219,186,201**	**45,780,242**
グローバル人材育成を支援する①-2 事業			
給料手当	6,844,404	6,695,914	148,490
退職給付費用	525,289	305,669	219,620
賞与引当金繰入額	861,023	694,937	166,086
法定福利費	1,226,672	1,238,921	△ 12,249
福利厚生費	17,619	89,478	△ 71,859
人材派遣委託費	3,562,715	3,648,344	△ 85,629
会議費	0	1,400	△ 1,400
旅費交通費	72,164	60,054	12,110
通信運搬費	191,722	145,104	46,618
IT関連費	32,282	0	32,282
減価償却費	65,057	55,641	9,416
消耗什器備品費	128,523	0	128,523
消耗品費	189,178	241,770	△ 52,592
修繕費	0	766	△ 766
印刷製本費	357,778	121,463	236,315
賃借料	14,730	14,054	676
共益費	307,260	1,293,188	△ 985,928
保険料	1,792	0	1,792
諸謝金	2,765,120	1,726,406	1,038,714
租税公課	628,511	518,324	110,187
支払負担金	1,000,000	1,000,000	0
委託費	10,914	14,519	△ 3,605
雑費	56,025	52,134	3,891
受託財産購入費	0	348,260	△ 348,260
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ人材育成を支援する事業費	**18,858,778**	**18,266,346**	**592,432**
事業費計	**283,825,221**	**237,452,547**	**46,372,674**

科　　目	当年度	前年度	増　減
②　管理費			
役員報酬	7,937,686	15,524,906	△ 7,587,220
給料手当	32,271,970	34,632,647	△ 2,360,677
退職給付費用	501,100	388,900	112,200
賞与引当金繰入額	2,786,579	2,817,293	△ 30,714
法定福利費	5,536,002	8,599,409	△ 3,063,407
福利厚生費	217,128	356,524	△ 139,396
渉外費	0	0	0
旅費交通費	48,713	42,289	6,424
通信運搬費	289,129	316,250	△ 27,121
IT関連費	118,988	0	118,988
減価償却費	269,520	198,719	70,801
消耗什器備品費	482,429	221,552	260,877
消耗品費	187,824	176,875	10,949
修繕費	283,800	239,742	44,058
印刷製本費	37,054	37,506	△ 452
広告宣伝費	0	15,000	△ 15,000
賃借料	55,290	59,724	△ 4,434
共益費	10,439,098	4,081,091	6,358,007
保険料	102,512	185,056	△ 82,544
諸謝金	2,753,000	2,917,200	△ 164,200
租税公課	66,993	94,223	△ 27,230
支払負担金	293,000	332,300	△ 39,300
委託費	352,378	1,598,636	△ 1,246,258
雑費	193,399	341,057	△ 147,658
管理費計	**65,223,592**	**73,176,899**	**△ 7,953,307**

（国際協力センター特別会計）

貸　借　対　照　表

2023年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	17,266,254	20,722,839	△ 3,456,585
未収金	138,199	28,245	109,954
前払金	0	80,000	△ 80,000
流動資産合計	**17,404,453**	**20,831,084**	**△ 3,426,631**
２．固定資産			
特定資産			
建物附属設備	3	4	△ 1
什器備品	338,936	564,892	△ 225,956
特定資産合計	338,939	564,896	△ 225,957
固定資産合計	**338,939**	**564,896**	**△ 225,957**
資産合計	**17,743,392**	**21,395,980**	**△ 3,652,588**
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	17,314,392	20,741,023	△ 3,426,631
前受金	90,061	90,061	0
賞与引当金	418,542	247,554	170,988
流動負債合計	**17,822,995**	**21,078,638**	**△ 3,255,643**
２．固定負債			
固定負債合計	**0**	**0**	**0**
負債合計	**17,822,995**	**21,078,638**	**△ 3,255,643**
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産			
地方公共団体補助金	338,939	564,896	△ 225,957
指定正味財産合計	**338,939**	**564,896**	**△ 225,957**
（うち特定資産への充当額）	(338,939)	(564,896)	(△225,957)
２．一般正味財産	**△ 418,542**	**△ 247,554**	**△ 170,988**
正味財産合計	**△ 79,603**	**317,342**	**△ 396,945**
負債及び正味財産合計	**17,743,392**	**21,395,980**	**△ 3,652,588**

（国際協力センター特別会計）

正　味　財　産　増　減　計　算　書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部	0	0	
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
① 事業収益	(35,269,902)	(39,233,424)	(△3,963,522)
賃貸料収益	1,080,732	1,466,705	△ 385,973
横浜市施設管理受託収益	34,189,170	37,766,719	△ 3,577,549
② 受取補助金等	(132,587,856)	(69,966,833)	(62,621,023)
受取横浜市補助金	132,361,899	69,885,442	62,476,457
受取横浜市補助金振替額	225,957	81,391	144,566
③ 受取負担金	(22,473,189)	(22,511,735)	(△38,546)
受取国庫負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	252,189	290,735	△ 38,546
④ 雑収益	(114,195)	(45,659)	(68,536)
雑収益	114,195	45,659	68,536
経常収益計	**190,445,142**	**131,757,651**	**58,687,491**
（２）経常費用			
① 事業費	(190,616,130)	(131,804,783)	(58,811,347)
国際協力センター運営事業費	190,616,130	131,804,783	58,811,347
経常費用計	**190,616,130**	**131,804,783**	**58,811,347**
当期経常増減額	**△ 170,988**	**△ 47,132**	**△ 123,856**
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
（２）経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
当期一般正味財産増減額	**△ 170,988**	**△ 47,132**	**△ 123,856**
一般正味財産期首残高	**△ 247,554**	**△ 200,422**	**△ 47,132**
一般正味財産期末残高	**△ 418,542**	**△ 247,554**	**△ 170,988**
Ⅱ指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(0)	(532,400)	(△532,400)
受取地方公共団体補助金	0	532,400	△ 532,400
② 一般正味財産への振替額	(△225,957)	(△81,391)	(△144,566)
一般正味財産への振替額	△ 225,957	△ 81,391	△ 144,566
当期指定正味財産増減額	**△ 225,957**	**451,009**	**△ 676,966**
指定正味財産期首残高	**564,896**	**113,887**	**451,009**
指定正味財産期末残高	**338,939**	**564,896**	**△ 225,957**
Ⅲ正味財産期末残高	**△ 79,603**	**317,342**	**△ 396,945**

事業費形態別科目内訳表

（2022年度国際協力センター特別会計）

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
（２）経常費用			
①　事業費			
国際協力センター運営事業費			
給料手当	7,719,690	9,257,814	△ 1,538,124
賞与引当金繰入額	418,542	247,554	170,988
法定福利費	1,428,510	1,598,091	△ 169,581
福利厚生費	20,560	28,890	△ 8,330
会議費	126,656	0	126,656
旅費交通費	716	0	716
通信運搬費	48,027	282,871	△ 234,844
IT関連費	176,425	0	176,425
減価償却費	225,957	81,391	144,566
消耗什器備品費	0	55,550	△ 55,550
消耗品費	107,817	53,964	53,853
修繕費	5,671,600	7,967,091	△ 2,295,491
賃借料	2,743,068	3,129,041	△ 385,973
共益費	106,046,976	100,473,344	5,573,632
保険料	59,224	59,224	0
諸謝金	0	26,250	△ 26,250
光熱水料費	211,457	210,780	677
租税公課	90,300	91,200	△ 900
支払負担金	54,158	0	54,158
委託費	162,800	91,520	71,280
支払助成金	65,255,927	7,909,968	57,345,959
雑費	47,720	38,170	9,550
受託財産購入費	0	202,070	△ 202,070
国際協力センター運営事業費計	**190,616,130**	**131,804,783**	**58,811,347**

（国際学生会館特別会計）

貸　借　対　照　表

2023年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
1.　流動資産			
現金預金	33,686,978	30,941,372	2,745,606
未収金	2,973,518	2,200,644	772,874
立替金	1,279,523	1,173,770	105,753
前払金	24,774	21,233	3,541
貯蔵品	174,500	84,500	90,000
流動資産合計	**38,139,293**	**34,421,519**	**3,717,774**
2.　固定資産			0
(1) その他固定資産			0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
固定資産合計	**9,420,000**	**9,420,000**	**0**
資産合計	**47,559,293**	**43,841,519**	**3,717,774**
Ⅱ　負債の部			
1.　流動負債			
未払金	7,695,558	12,342,808	△ 4,647,250
預り金	8,732,527	8,001,280	731,247
賞与引当金	1,970,428	2,030,712	△ 60,284
流動負債合計	**18,398,513**	**22,374,800**	**△ 3,976,287**
2.　固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	**18,398,513**	**22,374,800**	**△ 3,976,287**
Ⅲ　正味財産の部			
1.　指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2.　一般正味財産	**29,160,780**	**21,466,719**	**7,694,061**
正味財産合計	**29,160,780**	**21,466,719**	**7,694,061**
負債及び正味財産合計	**47,559,293**	**43,841,519**	**3,717,774**

（国際学生会館特別会計）

正　味　財　産　増　減　計　算　書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
①事業収益	(101,031,018)	(98,029,800)	(3,001,218)
学生会館諸事業収益	100,500	264,800	△ 164,300
指定管理者受託収益	100,930,518	97,765,000	3,165,518
②受取寄付金	(20,000)	(50,000)	(△30,000)
受取寄付金	20,000	50,000	△ 30,000
③雑収益	(4,160,949)	(2,874,659)	(1,286,290)
受取利息	489	1,260	△ 771
会館設備機器受取利用料	4,117,660	2,765,928	1,351,732
雑収益	42,800	107,471	△ 64,671
経常収益計	**105,211,967**	**100,954,459**	**4,257,508**
（２）経常費用			
①事業費	(97,517,906)	(103,316,307)	(△5,798,401)
会館管理運営事業費	97,517,906	103,316,307	△ 5,798,401
経常費用計	**97,517,906**	**103,316,307**	**△ 5,798,401**
当期経常増減額	**7,694,061**	**△ 2,361,848**	**10,055,909**
２．経常外増減の部			
（１）経常外収益			
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
（２）経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
当期一般正味財産増減額	**7,694,061**	**△ 2,361,848**	**10,055,909**
一般正味財産期首残高	**21,466,719**	**23,828,567**	**△ 2,361,848**
一般正味財産期末残高	**29,160,780**	**21,466,719**	**7,694,061**
Ⅱ指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	**0**	**0**	**0**
指定正味財産期首残高	**0**	**0**	**0**
指定正味財産期末残高	**0**	**0**	**0**
Ⅲ正味財産期末残高	**29,160,780**	**21,466,719**	**7,694,061**

事業費形態別科目内訳表

（2022年度国際学生会館特別会計）

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減	摘要
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
（２）経常費用				
①事業費				
会館管理運営事業費				
給料手当	22,392,466	23,173,678	△ 781,212	
賞与引当金繰入額	1,690,563	1,748,759	△ 58,196	
法定福利費	3,902,718	3,994,819	△ 92,101	
福利厚生費	137,758	111,482	26,276	
臨時雇賃金	6,867,331	7,114,797	△ 247,466	
会議費	226,470	69,816	156,654	
旅費交通費	58,397	35,583	22,814	
通信運搬費	796,566	822,503	△ 25,937	
消耗什器備品費	517,993	1,675,850	△ 1,157,857	
消耗品費	1,859,475	4,166,695	△ 2,307,220	
修繕費	5,665,231	9,749,927	△ 4,084,696	
印刷製本費	195,976	223,135	△ 27,159	
広告宣伝費	42,559	10,483	32,076	
光熱水料費	19,003,517	13,628,735	5,374,782	
賃借料	472,941	459,702	13,239	
保険料	102,357	96,493	5,864	
諸謝金	980,600	977,834	2,766	
租税公課	4,194,376	3,228,906	965,470	
支払負担金	141,850	126,950	14,900	
委託費	28,145,996	31,739,207	△ 3,593,211	
雑費	122,766	160,953	△ 38,187	
会館管理運営事業費計	**97,517,906**	**103,316,307**	**△ 5,798,401**	
事業費計	**97,517,906**	**103,316,307**	**△ 5,798,401**	

資 金 収 支 計 算 書 総 括 表

2022４月１日から2023年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合計
Ⅰ事業活動収支の部					
１事業活動収入					
(1)基本財産運用収入	(149,759)	(0)	(0)	(0)	(149,759)
① 基本財産利息収入	149,759				149,759
(2)特定資産運用収入	(1,228)	(0)	(0)	(0)	(1,228)
① 特定資産利息収入	409				409
② 特定資産(補助対象)利息収入	819				819
(3)事業収入	(210,344,453)	(35,269,902)	(101,031,018)	(0)	(346,645,373)
① 一般会計諸事業収入	7,616,750				7,616,750
② 賃貸料収入		1,080,732			1,080,732
③ 学生会館会計諸事業収入			100,500		100,500
④ 横浜市受託事業収入	202,727,703				202,727,703
⑤ 横浜市施設管理受託収入		34,189,170			34,189,170
⑥ 横浜市指定管理者受託収入			100,930,518		100,930,518
(4)補助金等収入	(66,477,175)	(132,361,899)	(0)	(0)	(198,839,074)
①横浜市補助金収入	66,323,175	132,361,899			198,685,074
②横浜商工会議所補助金収入	100,000				100,000
③横浜貿易協会補助金収入	54,000				54,000
(5)負担金収入	(0)	(22,473,189)	(0)	(0)	(22,473,189)
①負担金収入		22,221,000			22,221,000
②光熱水費負担金収入		252,189			252,189
(6)寄付金収入	(10,611,585)	(0)	(20,000)	(0)	(10,631,585)
①寄付金収入	10,611,585		20,000		10,631,585
(7)雑収入	(180,212)	(114,195)	(4,160,949)	(0)	(4,455,356)
①受取利息収入	289		489		778
②会館設備機器利用料収入			4,117,660		4,117,660
③雑収入	179,923	114,195	42,800		336,918
事業活動収入計	**287,764,412**	**190,219,185**	**105,211,967**	**0**	**583,195,564**
２事業活動支出					
(1)事業費支出	(274,933,313)	(190,219,185)	(97,578,190)	(0)	(562,730,688)
(1-1) 多文化共生のまちづくりを支援する事業費支出	(274,933,313)	(0)	(0)	(0)	(274,933,313)
①在住外国人の自立支援事業	256,950,784				256,950,784
②グローバル人材育成を支援する事業	17,982,529				17,982,529
(1-2) 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業費支出	(0)	(190,219,185)	(97,578,190)	(0)	(287,797,375)
①国際協力ｾﾝﾀｰ運営事業		190,219,185			190,219,185
②横浜市国際学生会館運営事業			97,578,190		97,578,190
(2)管理費支出	(64,483,686)	(0)	(0)	(0)	(64,483,686)
①人件費	48,562,951				48,562,951

（単位：円）

科　　目	一般会計	国際協力ｾﾝﾀｰ特別会計	国際学生会館特別会計	内部取引消去	合計
② 事務局運営費	15,920,735				15,920,735
事業活動支出計	339,416,999	190,219,185	97,578,190	0	627,214,374
事業活動収支差額	△ 51,652,587	0	7,633,777	0	△ 44,018,810
Ⅱ投資活動収支の部					
１投資活動収入					
(1) 補助金等収入	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
① 横浜市補助金収入	0				0
(1) 特定資産取崩収入	(68,578,425)	(0)	(0)	(0)	(68,578,425)
① 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	68,578,425				68,578,425
② 退職給付引当資産取崩収入	0				0
(2) 他会計からの繰入金収入	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
投資活動収入計	68,578,425	0	0	0	68,578,425
２投資活動支出					
(1)特定資産取得支出	(5,941,600)	(0)	(0)	(0)	(5,941,600)
① 退職給付引当資産取得支出	5,941,600				5,941,600
② 横浜市補助対象事業対応特定資産取得支出	0	0	0		0
(2)固定資産取得支出	(27,852,976)	(0)	(0)	(0)	(155,540)
① 什器備品購入支出	155,540	0			155,540
② 基本財産運用収入調整預金取得支出	27,697,436				
(2)他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
投資活動支出計	33,794,576	0	0	0	6,097,140
投資活動収支差額	34,783,849	0	0	0	62,481,285
Ⅲ財務活動収支の部					
１財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
２財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
Ⅳ予備費支出	0	0	0	0	0
当期収支差額	△ 16,868,738	0	7,633,777	0	18,462,475
前期繰越収支差額	74,475,274	0	14,077,431	0	88,552,705
次期繰越収支差額	57,606,536	0	21,711,208	0	107,015,180

資　金　収　支　計　算　書　（一般会計）

2022年４月１日から2023年３月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決　算	差　異	摘要
Ⅰ事業活動収支の部				
１事業活動収入				
(1)基本財産運用収入	(117,000)	(149,759)	(△32,759)	
①基本財産利息収入	117,000	149,759	△ 32,759	
(2)特定資産運用収入	(2,000)	(1,228)	(772)	
①特定資産利息収入	1,000	409	591	
②特定資産(補助対象)利息収入	1,000	819	181	
(3)事業収入	(218,265,000)	(210,344,453)	(7,920,547)	
①一般会計諸事業収入	6,433,000	7,616,750	△ 1,183,750	
②横浜市受託事業収入	211,832,000	202,727,703	9,104,297	
(4)補助金等収入	(68,148,000)	(66,477,175)	(1,670,825)	
①横浜市補助金収入	67,994,000	66,323,175	1,670,825	
②横浜商工会議所補助金収入	100,000	100,000	0	
③横浜貿易協会補助金収入	54,000	54,000	0	
(5)寄付金収入	(200,000)	(10,611,585)	(△10,411,585)	
①寄付金収入	200,000	10,611,585	△ 10,411,585	
(6)雑収入	(1,000)	(180,212)	(△179,212)	
①受取利息収入	0	289	△ 289	
②雑収入	1,000	179,923	△ 178,923	
事業活動収入計	**286,733,000**	**287,764,412**	**△ 1,031,412**	
２事業活動支出				
(1)事業費支出	(302,958,000)	(274,933,313)	(28,024,687)	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業	(283,062,000)	(256,950,784)	(26,111,216)	
①横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費支出	54,172,000	55,285,153	△ 1,113,153	
②地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費支出	46,000,000	35,016,118	10,983,882	
③日本語学習コーディネート事業費支出	11,579,000	9,718,496	1,860,504	
④ラウンジ連携事業費支出	7,647,000	5,898,388	1,748,612	
⑤多言語情報発信事業費支出	11,354,000	9,471,906	1,882,094	
⑥多言語サポーター派遣・紹介事業費支出	35,173,000	25,766,730	9,406,270	
⑦外国につながる子ども・若者支援事業費支出	1,654,000	1,348,638	305,362	
⑧国際交流情報提供事業費支出	8,793,000	8,171,240	621,760	
⑨外国人災害時対応事業費支出	3,978,000	3,600,281	377,719	
⑩なか国際交流ラウンジ運営事業費支出	29,628,000	21,377,250	8,250,750	
⑪みなみ市民活動・多文化共生ﾗｳﾝｼﾞ運営事業費支出	39,722,000	33,203,376	6,518,624	
⑫鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出	33,362,000	34,633,448	△ 1,271,448	
⑬共通経費支出	0	13,459,760	△ 13,459,760	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	(19,896,000)	(17,982,529)	(1,913,471)	
①地球市民事業費支出	15,092,000	12,672,820	2,419,180	
②国際協力・交流プラットフォーム事業費支出	4,804,000	4,682,845	121,155	
③共通経費支出	0	626,864	△ 626,864	
(2)管理費支出	(64,299,000)	(64,483,686)	(△184,686)	

（単位：円）

科　　目	予算額	決　算	差　異	摘要
① 人件費支出	48,012,000	48,562,951	△ 550,951	
② 事務局運営費支出	16,287,000	15,920,735	366,265	
事業活動支出計	367,257,000	339,416,999	27,840,001	
事業活動収支差額	△ 80,524,000	△ 51,652,587	△ 28,871,413	
Ⅱ投資活動収支の部				
１投資活動収入				
(1) 補助金等収入	(477,000)	(0)	(477,000)	
① 横浜市補助金収入	477,000	0	477,000	
(2) 特定資産取崩収入	(78,020,000)	(68,578,425)	(9,441,575)	
① 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	78,020,000	68,578,425	9,441,575	
投資活動収入計	78,497,000	68,578,425	9,918,575	
２投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	(6,520,000)	(5,941,600)	(578,400)	
① 退職給付引当資産取得支出	6,520,000	5,941,600	578,400	
(2) 固定資産取得支出	(156,000)	(27,852,976)	(△27,696,976)	
① 什器備品購入支出	156,000	155,540	460	
② 基本財産運用収入調整預金取得支出	0	27,697,436	△ 27,697,436	
投資活動支出計	6,676,000	33,794,576	△ 27,118,576	
投資活動収支差額	71,821,000	34,783,849	37,037,151	
Ⅲ財務活動収支の部				
１財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
２財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ予備費支出	65,772,274	0	65,772,274	
当期収支差額	△ 74,475,274	△ 16,868,738	△ 57,606,536	
前期繰越収支差額	74,475,274	74,475,274	0	
次期繰越収支差額	0	57,606,536	△ 57,606,536	

注1　事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2　借入限度額：短期借入金の最高限度額　10,000,000円

注3　2022年6月の補正は下記のとおりである。

(1)前期繰越額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。

(2)横浜市から「ウクライナ避難民支援事業」及び、「ウクライナ交流カフェ運営事業」を受託し、横浜市受託事業収入、及び横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費支出に計上する。

(3)横浜市から「地域日本語教育（ウクライナ）事業」を受託し、横浜市受託事業収入、及び地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費支出に計上する。

(4)横浜市から「新型コロナウイルス対応通訳業務リモート化支援事業」に係る補助金を受け、横浜市補助金収入、及び、多言語サポーター派遣・紹介事業費支出に計上する。

注4　2022年12月の補正は下記のとおりである。

(1)横浜市から「ウクライナ避難民支援事業」及び、「ウクライナ交流カフェ運営事業」を受託し、横浜市受託事業収入、及び横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費支出に計上する。

(2)横浜市から「地域日本語教育（ウクライナ）事業」を受託し、横浜市受託事業収入、及び地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費支出に計上する。

(3)「泉区日本語教室開催業務」を泉区から受託し、横浜市受託事業収入及び日本語学習コーディネート事業費支出に計上する。

(4)横浜市から「国際平和学習プログラム事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び地球市民事業費支出に計上する。

注5　2023年3月の補正は下記のとおりである。

(1)横浜市から「横浜市多文化共生セミナー開催等委託事業」及び、「ラウンジ一覧表作成委託事業」を受託し、
横浜市受託事業収入、及びラウンジ連携事業費支出に計上する。

(2)横浜市鶴見区から「地域とのつながりづくり事業」の一環として、外国人意識調査を受託し、
横浜市受託事業収入、及び鶴見ラウンジ運営事業費支出に計上する。

収支計算書に対する注記

1　資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記２に記載するとおりである。

2　次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科　目	前期末残高	当期末残高
現金預金	21,140,164	28,520,492
未収金	92,664,428	56,457,970
前払金	558,033	2,504,697
仮払金	0	35,636
貯蔵品	0	1,549,781
合計	114,362,625	89,068,576
未払金	36,643,631	27,090,132
前受金	2,130,210	3,260,575
預り金	1,113,510	1,111,333
合計	39,887,351	31,462,040
次期繰越収支差額	74,475,274	57,606,536

3　事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

2022年４月１日から2023年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決　算	差　異	摘要
(1) 事業費支出	302,958,000	274,933,313	28,024,687	
(1-1) 在住外国人の自立支援、多文化社会づくりの促進事業費支出	283,062,000	256,950,784	26,111,216	
給料手当支出	77,952,000	76,143,594	1,808,406	
法定福利費支出	12,502,000	15,196,817	△ 2,694,817	
福利厚生費支出	264,000	237,678	26,322	
臨時雇賃金支出	104,374,000	78,505,660	25,868,340	
人材派遣委託費支出	8,435,000	7,832,384	602,616	
会議費支出	375,000	18,663	356,337	
旅費交通費支出	7,102,000	3,287,354	3,814,646	
通信運搬費支出	2,588,000	2,190,953	397,047	
IT関連費支出	7,084,000	5,702,250	1,381,750	
消耗什器備品費支出	2,602,000	1,970,937	631,063	
消耗品費支出	3,473,000	3,269,053	203,947	
修繕費支出	276,000	55,053	220,947	
印刷製本費支出	4,100,000	1,005,688	3,094,312	
光熱水料費支出	2,126,000	4,060,024	△ 1,934,024	
賃借料支出	1,565,000	1,697,620	△ 132,620	
共益費支出	2,380,000	2,059,980	320,020	
保険料支出	708,000	305,114	402,886	
諸謝金支出	25,460,000	15,810,155	9,649,845	
租税公課支出	9,000	13,475,434	△ 13,466,434	
支払負担金支出	0	10,000	△ 10,000	
寄付金支出	0	7,999,083	△ 7,999,083	
委託費支出	11,562,000	13,913,639	△ 2,351,639	
雑支出	3,635,000	999,318	2,635,682	
受託財産購入費支出	1,740,000	1,204,333	535,667	
共通事務費支出	2,750,000	0	2,750,000	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	19,896,000	17,982,529	1,913,471	
給料手当支出	7,779,000	7,419,524	359,476	
法定福利費支出	1,247,000	1,226,672	20,328	
福利厚生費支出	23,000	17,619	5,381	
人材派遣委託費支出	0	3,562,715	△ 3,562,715	
会議費支出	23,000	0	23,000	
旅費交通費支出	281,000	72,164	208,836	
通信運搬費支出	261,000	191,722	69,278	

（単位：円）

科　　目	予算額	決　算	差　異	摘要
IT関連費支出	0	32,282	△ 32,282	
消耗什器備品費支出	230,000	128,523	101,477	
消耗品費支出	377,000	189,178	187,822	
印刷製本費支出	979,000	357,778	621,222	
広告宣伝費支出	100,000	0	100,000	
賃借料支出	0	14,730	△ 14,730	
共益費支出	419,000	307,260	111,740	
保険料支出	0	1,792	△ 1,792	
諸謝金支出	2,202,000	2,765,120	△ 563,120	
租税公課支出	2,000	628,511	△ 626,511	
支払負担金支出	1,000,000	1,000,000	0	
委託費支出	631,000	10,914	620,086	
雑支出	3,936,000	56,025	3,879,975	
共通事務費支出	406,000	0	406,000	
(2) 管理費支出	64,299,000	64,483,686	△ 184,686	
役員報酬支出	8,042,000	7,937,686	104,314	
給料手当支出	33,407,000	35,089,263	△ 1,682,263	
法定福利費支出	6,563,000	5,536,002	1,026,998	
福利厚生費支出	477,000	217,128	259,872	
渉外費支出	95,000	0	95,000	
会議費支出	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	50,000	48,713	1,287	
通信運搬費支出	300,000	289,129	10,871	
IT関連費支出	708,000	118,988	589,012	
消耗什器備品費支出	150,000	482,429	△ 332,429	
消耗品費支出	135,000	187,824	△ 52,824	
修繕費支出	150,000	283,800	△ 133,800	
印刷製本費支出	10,000	37,054	△ 27,054	
賃借料支出	75,000	55,290	19,710	
共益費支出	9,922,000	10,439,098	△ 517,098	
保険料支出	160,000	102,512	57,488	
諸謝金支出	2,652,000	2,753,000	△ 101,000	
租税公課支出	50,000	66,993	△ 16,993	
支払負担金支出	259,000	293,000	△ 34,000	
委託費支出	255,000	352,378	△ 97,378	
雑支出	250,000	193,399	56,601	
共通事務費支出	579,000	0	579,000	

資金収支計算書　（国際協力センター特別会計）

2022年４月１日から2023年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
Ⅰ 事業活動収支の部				
１ 事業活動収入				
(1)事業収入	(35,594,000)	(35,269,902)	(324,098)	
① 横浜市施設管理受託収入	34,513,000	34,189,170	323,830	
② 賃貸料収入	1,081,000	1,080,732	268	
(2) 補助金等収入	(135,198,000)	(132,361,899)	(2,836,101)	
① 横浜市補助金収入	135,198,000	132,361,899	2,836,101	
(3) 負担金収入	(22,476,000)	(22,473,189)	(2,811)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	255,000	252,189	2,811	
(4) 雑収入	(68,000)	(114,195)	(△46,195)	
① 雑収入	68,000	114,195	△ 46,195	
事業活動収入計	**193,336,000**	**190,219,185**	**3,116,815**	
２ 事業活動支出				
(1) 事業費支出	(192,751,000)	(190,219,185)	(2,531,815)	
事業活動支出計	**192,751,000**	**190,219,185**	**2,531,815**	
事業活動収支差額	**585,000**	**0**	**585,000**	
Ⅱ 投資活動収支の部				
１ 投資活動収入				
投資活動収入計	**0**	**0**	**0**	
２ 投資活動支出				
投資活動支出計	**0**	**0**	**0**	
投資活動収支差額	**0**	**0**	**0**	
Ⅲ 財務活動収支の部				
１ 財務活動収入				
財務活動収入計	**0**	**0**	**0**	
２ 財務活動支出				
財務活動支出計	**0**	**0**	**0**	
財務活動収支差額	**0**	**0**	**0**	

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
Ⅳ 予備費支出	585,000	0	585,000	
当期収支差額	**0**	**0**	**0**	
前期繰越収支差額	**0**	**0**	**0**	
次期繰越収支差額	**0**	**0**	**0**	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 15,000,000円

1　資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記２に記載するとおりである。

2　次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科　　目	前期末残高	当期末残高
現　金　預　金	20,722,839	17,266,254
未　収　金	28,245	138,199
前　払　金	80,000	0
合　計	20,831,084	17,404,453
未　払　金	20,741,023	17,314,392
前　受　金	90,061	90,061
合　計	20,831,084	17,404,453
次期繰越収支差額	0	0

3　事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表

(2022年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科　　目	予算額	決算	差異	摘要
(1) 事業費支出	192,751,000	190,219,185	2,531,815	
① 国際協力センター運営事業費支出	192,751,000	190,219,185	2,531,815	
給料手当支出	9,645,000	7,967,244	1,677,756	
法定福利費支出	1,543,000	1,428,510	114,490	
福利厚生費支出	22,000	20,560	1,440	
会議費支出	23,000	126,656	△ 103,656	
旅費交通費支出	10,000	716	9,284	
通信運搬費支出	105,000	48,027	56,973	
IT関連費支出	0	176,425	△ 176,425	
消耗什器備品費支出	50,000	0	50,000	
消耗品費支出	50,000	107,817	△ 57,817	
修繕費支出	5,528,000	5,671,600	△ 143,600	
印刷製本費支出	265,000	0	265,000	
光熱水量費支出	0	211,457	△ 211,457	
賃借料支出	3,126,000	2,743,068	382,932	
共益費支出	105,341,000	106,046,976	△ 705,976	
保険料支出	70,000	59,224	10,776	
租税公課支出	228,000	90,300	137,700	
支払負担金支出	30,000	54,158	△ 24,158	
助成金支出	66,430,000	65,255,927	1,174,073	
委託費支出	212,000	162,800	49,200	
雑支出	73,000	47,720	25,280	

資金収支計算書　（国際学生会館特別会計）

2022年４月１日から2023年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
Ⅰ 事業活動収支の部				
１ 事業活動収入				
(1) 事業収入	(98,757,000)	(101,031,018)	(△2,274,018)	
① 学生会館諸事業収入	800,000	100,500	699,500	
② 横浜市指定管理者受託収入	97,957,000	100,930,518	△ 2,973,518	
(2) 寄付金収入	(50,000)	(20,000)	(30,000)	
① 寄付金収入	50,000	20,000	30,000	
(3) 雑収入	(3,652,000)	(4,160,949)	(△508,949)	
① 受取利息	2,000	489	1,511	
② 会館設備機器利用料収入	3,600,000	4,117,660	△ 517,660	
③ 雑収入	50,000	42,800	7,200	
事業活動収入計	**102,459,000**	**105,211,967**	**△ 2,752,967**	
２ 事業活動支出				
(1) 事業費支出	(103,922,000)	(97,578,190)	(6,343,810)	
① 会館管理運営事業費支出	103,922,000	97,578,190	6,343,810	
事業活動支出計	**103,922,000**	**97,578,190**	**6,343,810**	
事業活動収支差額	**△ 1,463,000**	**7,633,777**	**△ 9,096,777**	
Ⅱ 投資活動収支の部				
１ 投資活動収入				
投資活動収入計	**0**	**0**	**0**	
２ 投資活動支出				
投資活動支出計	**0**	**0**	**0**	
投資活動収支差額	**0**	**0**	**0**	
Ⅲ 財務活動収支の部				
１ 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
２ 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
Ⅳ 予備費支出	**12,614,431**	**0**	**12,614,431**	
当期収支差額	**△ 14,077,431**	**7,633,777**	**△ 21,711,208**	
前期繰越収支差額	**14,077,431**	**14,077,431**	**0**	
次期繰越収支差額	**0**	**21,711,208**	**△ 21,711,208**	

注1　事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。
注2　借入限度額:短期借入金の最高限度額　5,000,000円
注3　2022年6月の補正の内容は、下記のとおりである。
(1)前期繰越収支差額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。

1　資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記２に記載するとおりである。

2　次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科　　目	前期末残高	当期末残高
現　金　預　金	30,941,372	33,686,978
未　収　金	2,200,644	2,973,518
立　替　金	1,173,770	1,279,523
前　払　金	21,233	24,774
貯　蔵　品	84,500	174,500
合　計	34,421,519	38,139,293
未　払　金	12,342,808	7,695,558
預　り　金	8,001,280	8,732,527
合　計	20,344,088	16,428,085
次期繰越収支差額	14,077,431	21,711,208

3　事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出形態別科目内訳表

（2022年度国際学生会館会計）

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	103,922,000	97,578,190	6,343,810	
① 会館管理運営事業費支出	103,922,000	97,578,190	6,343,810	
給料手当支出	26,644,000	24,141,225	2,502,775	
法定福利費支出	4,288,000	3,904,806	383,194	
福利厚生費支出	112,000	137,758	△ 25,758	
臨時雇賃金支出	7,809,000	6,867,331	941,669	
会議費支出	490,000	226,470	263,530	
旅費交通費支出	60,000	58,397	1,603	
通信運搬費支出	960,000	796,566	163,434	
消耗什器備品費支出	1,000,000	517,993	482,007	
消耗品費支出	2,200,000	1,859,475	340,525	
修繕費支出	6,359,000	5,665,231	693,769	
印刷製本費支出	200,000	195,976	4,024	
広告宣伝費支出	0	42,559	△ 42,559	
光熱水料費支出	16,000,000	19,003,517	△ 3,003,517	
賃借料支出	770,000	472,941	297,059	
保険料支出	130,000	102,357	27,643	
諸謝金支出	1,200,000	980,600	219,400	
租税公課支出	3,200,000	4,194,376	△ 994,376	
支払負担金支出	300,000	141,850	158,150	
委託費支出	32,000,000	28,145,996	3,854,004	
雑支出	200,000	122,766	77,234	

監 査 報 告 書

2023 年 6 月5日

公益財団法人横浜市国際交流協会
理事長　小野﨑　信之　殿

公益財団法人横浜市国際交流協会
監事　東　幾世
監事　猪鼻久義

私たちは、2022年 4 月 1 日から 2023年 3 月 31 日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1　監査の方法の概要

（1）会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討した。

（2）業務監査について、理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2　監査意見

（1）財務諸表すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記ならびに附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。

（2）事業報告書の内容は、真実であると認める。

（3）理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。

公益財団法人 横浜市国際交流協会概要

2023年4月1日現在

1　設立目的　（定款第３条）

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

2　事業内容　（定款第４条）

（１）在住外国人の支援活動の推進
（２）国際交流・協力活動の推進
（３）国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
（４）横浜に拠点を置く国際機関等の支援
（５）前各号に掲げるもののほか，第３条の目的を達成するため必要な事業

3　沿革

1981（昭和56）年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982（昭和57）年12月28日	財団法人許可
1993（平成5）年3月30日	特定公益増進法人認定
1999（平成11）年	（財）横浜市海外交流協会から（財）横浜市国際交流協会に名称変更
2010（平成22）年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

4　基本財産

476,943,972円
（内　訳）
横浜市出えん金１億円、神奈川県出えん金５千万円、
寄付金による増資　146,969,909円、自己資金による増資　179,974,063円

5　代表者

理事長　　小野﨑　信之

6　職員数

34人（うち2人は役員を兼務）

7　所在地等

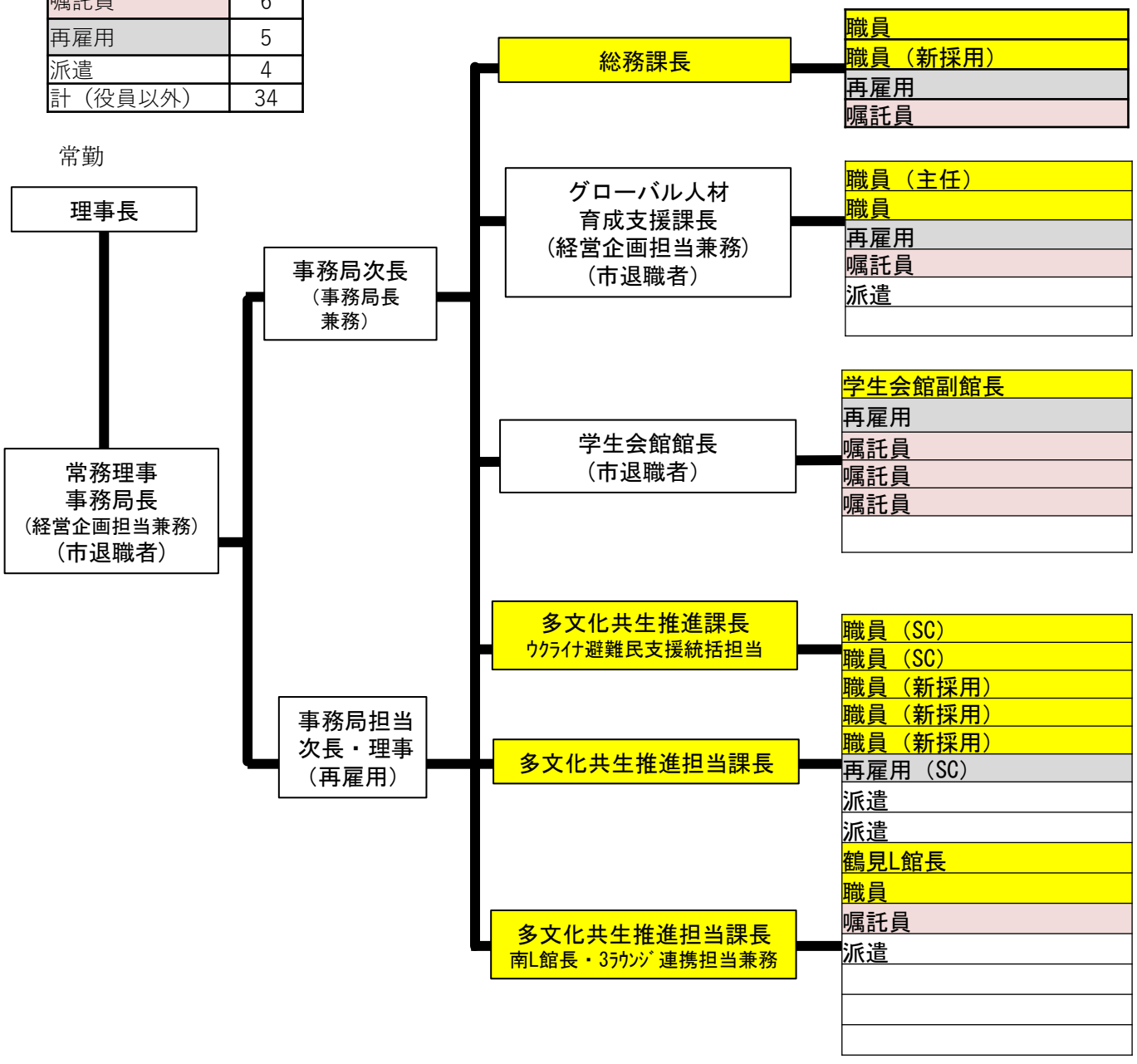
住　所：〒220-0012　横浜市西区みなとみらい1-1-1
　　パシフィコ横浜　横浜国際協力センター５階
電　話：(045)222-1171(代)　ファックス　：(045)222-1187
E-mail　：yoke@yoke.or.jp
ホームページ：https://www.yokeweb.com

2023年度公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

常勤役員	1
市OB職員	3
固有職員	16
嘱託員	6
再雇用	5
派遣	4
計（役員以外）	34

……職員が兼務する役員2名は除く。

2023年7月1日現在



公益財団法人横浜市国際交流協会

役　員　名　簿

2023.6.9

理事（代表理事）	小野﨑　信之	公益財団法人横浜市国際交流協会理事長
理事（代表理事）	鈴木　一博	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事	木村　博之	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局担当次長
理事	小津　聡子	株式会社サカタのタネ　執行役員　経営企画部長
理事	原　優実	株式会社ツクイホールディングス　執行役員　グループ戦略本部長
理事	柳下　則久	青山学院大学 教育人間科学部　特任教授
監事	東　幾世	株式会社テレビ神奈川　常勤監査役
監事	猪鼻　久義	公認会計士

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。

・理事の任期：2022年6月28日～2024年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
・監事の任期：2022年6月28日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

公益財団法人横浜市国際交流協会
評　議　員　名　簿

2023.6.9

小豆澤　史絵	弁護士
施　桂栄	関東学院大学　副学長
須藤　浩之	株式会社神奈川新聞社　代表取締役社長
橋本　徹	横浜市国際局長
ブルース　バートン	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長
的場　信也	連合神奈川横浜地域連合　議長代行

（注） 氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：2022年6月28日～2026年に開催する定時評議員会の終結の時まで